

消 防 年 報

平成25年版



【ようじんちゃん】

【消防犬 火けしくん】

弘前地区消防事務組合

平成26年8月発行

弘前地区消防事務組合のマスコットキャラクターについて

- 新しい弘前地区消防事務組合が誕生した消防広域化を機会に、新たなページを開く第一歩の取り組みとして、より多くの地域住民に親しみをもってもらい、消防業務を理解していただくことを目的として「マスコットキャラクター」デザインと「愛称（ネーミング）」を募集しました。
- 高校生らしい若々しさと創造性あふれるユニークなデザインを期待し、弘前地区消防事務組合管内の高校生を対象に募集しました。
- 平成26年3月3日、41点の応募作品の中から最優秀賞に「消防犬 火けしくん（青森県立 岩木高等学校 1年・清野 萌 さん）」、優秀賞に「ようじんちゃん（青森県立 弘前工業高等学校 1年・太田 成美 さん）」が選ばれ、当事務組合のマスコットキャラクターとしてデビューしました。

表 紙

弘前地区消防事務組合マスコットキャラクター

「消防犬 火けしくん」（兄） 「ようじんちゃん」（弟）

はじめに

平成25年7月1日に弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、平川市消防本部及び板柳町消防本部が統合し、3市3町2村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)を管轄する新たな弘前地区消防事務組合としてスタートしました。

この年報は、統合後の初版となり、弘前地区消防事務組合の消防事情を広く紹介するとともに、今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成25年中の消防業務等の実態を編集したものです。

なお、本書の統計中、平成24年以前及び平成25年1月から6月までは、各年度の件数を比較するため、統合前の4消防本部の数値を合算して記入しております。(一部の表を除く。)

当組合の消防行政について、地域住民の認識と理解を深めていただく一助となれば幸いです。

平成26年8月

弘前地区消防事務組合消防本部

目 次

1 総務	
弘前地区消防事務組合の沿革	1
弘前地区消防事務組合管内図 及び消防本部等配置図	5
組合構成市町村の 面積・人口・世帯数	
弘前地区消防事務組合組織図	6
消防本部及び消防署の事務分掌	7
消防庁舎一覧表	1 3
消防職員階級別配置状況	1 4
消防職員階級別年齢調	1 5
消防職員階級別勤続年数調	1 6
職員の免許資格取得状況	1 7
職員研修等実施状況	1 8
平成 2 6 年度予算歳入歳出比較表	1 9
平成 2 6 年度構成市町村負担金状況／消防予算等の推移（5 ヶ年間）	2 0
2 予防	
市町村別防火対象物の状況	2 1
防火対象物の階級別状況	2 2
予防査察の実施状況	2 3
防火管理者資格取得状況／防火管理者選任及び消防計画届出状況	2 4
訓練指導・講話・広報等状況	2 5
届出受付状況	2 6
平成 2 5 年度災害時要援護者防火防災診断実施状況	2 7
用途別消防同意事務	2 8
市町村別危険物施設の状況	2 9
危険物施設の状況／規模別危険物施設の状況	3 0
危険物施設の推移（5 ヶ年間）／危険物関係各種届出・申請件数	3 1
危険物製造所等の処理状況	3 2
3 警防	
消防車両等の保有状況	3 3
車両配置状況	3 4
主要資機材配置状況	3 6
林野火災対策機材保有状況	3 7
消防水利状況	3 8
4 通信指令	
通信設備系統図Ⅰ（弘前）	3 9
通信設備系統図Ⅱ（弘前）	4 0
通信設備系統図（黒石）	4 1

通信設備系統図（平川・板柳）	4 2
通信設備状況	4 3
1 1 9番通報状況（月別）	4 4
1 1 9番通報状況（時間帯別）	4 5
1 1 9番通報件数の推移（5ヶ年間）	4 6
医療機関紹介状況（科目別・月別）／医療機関紹介状況（5ヶ年間）	4 7
気象状況／月別気温／月別降水量	4 8

※気象状況、月別気温、月別降水量については、気象業務法等関係法令による検定を受けていないデータであることから、ホームページには掲載しておりません。

5 火災

平成25年における火災概要	4 9
火災の概況／火災の種別	5 0
建物用途別火災件数	5 1
住宅用火災警報器の普及	5 2
市町村別火災件数等の推移（5ヶ年間）	5 3
管内火災件数等の推移（5ヶ年）	5 5
出火原因の状況	5 6
月別発生状況	5 7
市町村別、月別の火災件数／市町村別、曜日別の火災件数	5 8
市町村別、時間帯別の火災件数	5 9
覚知別火災件数	6 0
火災種別ごとの初期消火状況／初期消火の状況	6 1

6 救急

救急業務の概況／署別救急出動件数の比較（対前年比）	6 3
救急出動件数の推移（5ヶ年間）／市町村別救急出動件数の件数（対前年比）	6 4
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員	6 5
署別、事故種別救急業務実施状況	6 6
事故種別救急出動件数／月別救急出動件数及び搬送人員	6 7
事故種別、覚知方法別出動件数／収容所要時間別、事故種別搬送人員	6 8
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員	6 9
傷病程度別搬送人員／年齢区分別搬送人員／発生場所別搬送人員	7 0
急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員	7 1
救急隊員の行った応急処置件数	7 2
時間帯別救急出動件数／応急手当の普及啓発活動の状況	7 3
救急認定医療機関一覧表	7 4
津軽地域小児救急病院等一覧表	7 5

7 救助

事故種別別救助業務実施状況（対前年比）	7 7
---------------------	-----

8 消防団

管内市町村の消防団長	7 9
------------	-----

管内市町村の消防副団長	8 0
管内市町村別消防団車両配備状況	8 1
管内市町村階級別消防団員数	8 2
管内市町村別在職年数別消防団員数／管内市町村年齢別消防団員数	8 3
管内市町村階級別消防団員年報酬／管内市町村消防団員出動手当	8 4
9 地域防災組織	
幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ	8 5
平成25年度の活動状況	8 6
幼年消防クラブの状況	8 7
少年消防クラブの状況	8 9
婦人防火クラブの状況	9 0
弘前地区消防防災協会	9 1
弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成	9 2
弘前地区消防防災協会役員事業所名簿	9 3
弘前地区消防防災協会事業	9 4
10 付録	
明治以降の主な火災	9 5
明治以降の主な災害（火災を除く）	9 7
歴代消防長等	9 9
旧黒石地区消防事務組合の沿革	1 0 6
旧平川市消防本部の沿革	1 0 7
旧板柳町消防本部の沿革	1 0 8

総務



弘前地区消防事務組合の沿革

年 月	状 況
昭和 24 年 4 月	弘前市大字元寺町に弘前市消防本部及び消防署開設 職員 34 名
昭和 26 年 8 月	弘前市大字本町へ消防庁舎落成、元寺町から消防本部、消防署移転する。
昭和 27 年 3 月	消防署を廃止し、消防本部の一本化を図る。
昭和 30 年 2 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。
昭和 32 年 5 月	弘前市消防署再設、弘前市大字松森町に松森町分署開設する。
昭和 33 年 4 月	消防職員定数改正により職員 79 名となる。
昭和 38 年 9 月	消防職員定数改正により職員 81 名となる。
昭和 39 年 8 月	救急車を購入し、弘前市消防署で救急業務を開始する。
昭和 40 年 1 月	弘前市消防本部及び消防署庁舎落成、電話交換機、一斉指令装置を設置する。
昭和 42 年 10 月	消防長兼署長制から専任署長制となる。
昭和 43 年 12 月	弘前市大字豊田字豊原に柘形分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 44 年 12 月	弘前市大字鳥町字鳥町に藤代分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 45 年 10 月	柘形分署に 20m 級スノーケル車配備
昭和 46 年 4 月	一市二町二村（弘前市、大鰐町、藤崎町、常盤村、碓ヶ関村）により弘前地区消防事務組合発足する。
	弘前市消防職員 106 名、車両等弘前市から弘前地区消防事務組合へ移管
7 月	松森町分署に救急車配備、救急業務を開始する。
8 月	松森町分署に化学消防ポンプ自動車配備
10 月	広域消防業務を開始する。
	大鰐町大字大鰐字前田に南分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 10 名
	藤崎町大字水沼字浅田に北分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 12 名
	南分署碓ヶ関出張所（碓ヶ関村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 7 名
昭和 47 年 2 月	南分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	職員定数改正により職員 149 名となる。
7 月	南分署、北分署に普通消防ポンプ自動車各 1 台配備
昭和 48 年 2 月	北分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	中津軽郡一町二村（岩木町、相馬村、西目屋村）組合に加入
	職員定数改正により職員 169 名となる。
6 月	西分署（岩木町消防屯所借用）開設、消防、救急業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車、救急車配備、職員 12 名
	西分署目屋出張所（西目屋村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 5 名

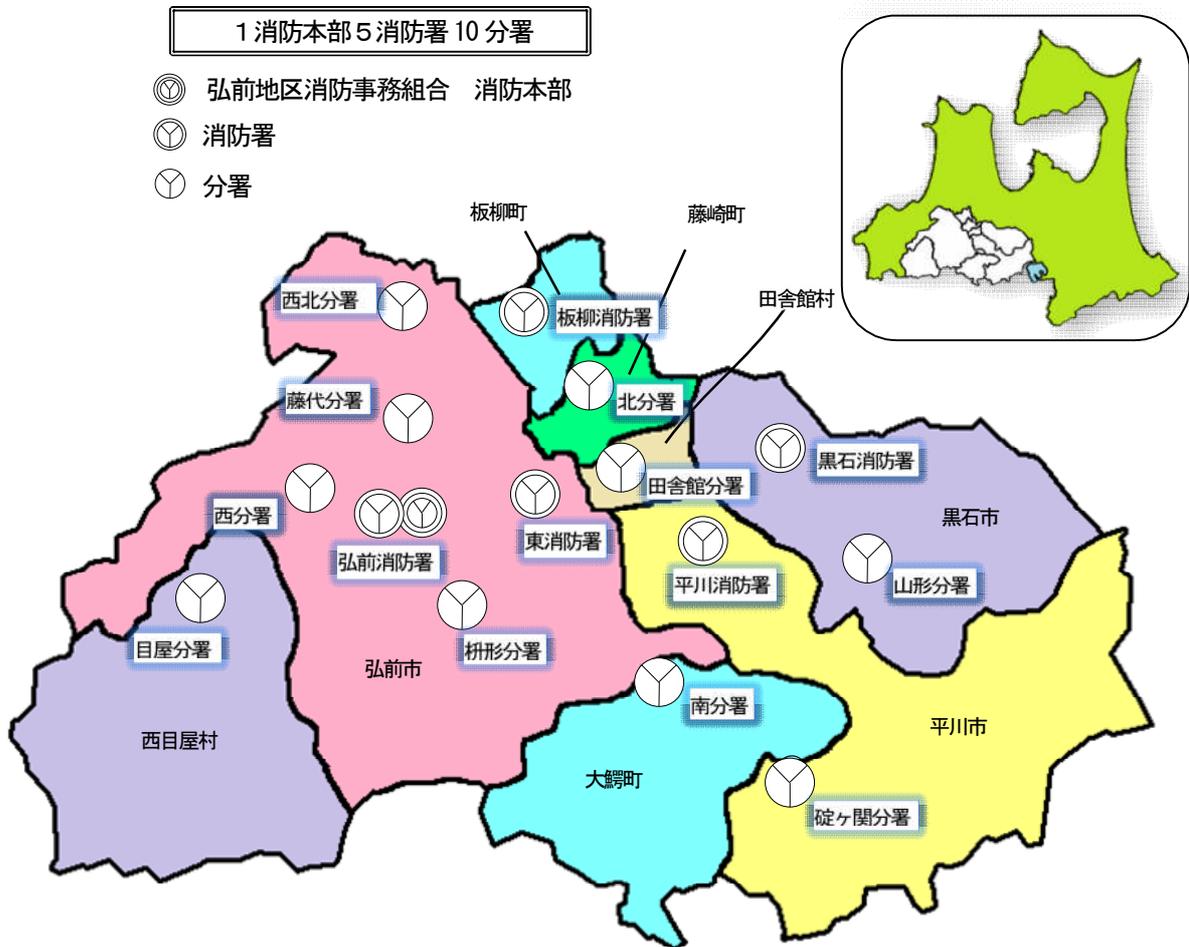
昭和 49 年	3 月	岩木町大字鳥井野字宮本に西分署庁舎落成移転する。
	7 月	弘前消防署に 35m 級はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和 50 年	4 月	職員定数改正により職員 178 名となる。
	7 月	弘前地区消防事務組合に防災宣伝車配備（防災協会より寄贈）
昭和 51 年	8 月	南分署碓ヶ関出張所に救急車配備、救急業務を開始する。
昭和 52 年	1 月	弘前市大字外崎字豊田に東消防署庁舎落成
	4 月	職員定数改正により職員 182 名となる。 東消防署、消防、救急業務を開始する。 ・普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、スノーケル車、救急車配備 職員 23 名 東消防署開設により 2 署 6 分署 2 出張所となる。
昭和 53 年	4 月	救助用訓練塔落成（東消防署構内）
	7 月	第 7 回全国消防救助技術大会県予選会開催（於東消防署）
	8 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、消防庁長官より表彰状授与される。
	9 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、内閣総理大臣より表彰状及び楯授与される。
	10 月	職員定数改正により職員 194 名となる。
昭和 54 年	4 月	職員定数改正により職員 200 名となる。
	8 月	弘前市からマイクロバス移管
	10 月	東北自動車道、青森 I C～大鰐弘前 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 55 年	9 月	弘前消防署西分署目屋出張所を弘前消防署目屋分署に、東消防署南分署碓ヶ関出張所を東消防署碓ヶ関分署に改称 碓ヶ関村大字碓ヶ関字鯨森に碓ヶ関分署庁舎落成移転（碓ヶ関村消防屯所と合同使用）
	10 月	職員定数改正により職員 201 名となる。 東北自動車道、大鰐弘前 I C～碓ヶ関 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 57 年	1 月	東消防署松森町分署廃止 弘前市大字小友字神原に西北分署庁舎落成、消防、救急業務を開始する。 ・水槽付消防ポンプ自動車、救急車、広報連絡車配備 職員 10 名 目屋分署、碓ヶ関分署に広報連絡車配備
昭和 58 年	8 月	目屋分署救急業務を開始する。
昭和 61 年	3 月	大鰐町大字蔵館字金坂に南分署庁舎落成移転
	7 月	東北自動車道全線開通に伴い、十和田 I C まで所管となる。
	12 月	東消防署に 30m 級はしご付消防自動車配備（4WS） 救急医療情報システム運用開始する。
昭和 62 年	4 月	消防本部の組織規則改正により警防課通信指令室発足 室長ほか 10 名

	11月	東消防署に救助工作車配備
昭和63年	4月	通信指令室に通信第一係、通信第二係を設ける。
	12月	藤代分署庁舎新築
平成元年	4月	職員定数改正により職員207名となる。
平成2年	10月	東北自動車道小坂IC開通に伴い、小坂ICまで所管となる。
平成3年	2月	枅形分署庁舎新築（2月業務開始）
	4月	職員定数改正により職員214名となる。
	11月	枅形分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
平成4年	4月	職員定数改正により職員226名となる。
平成5年	3月	弘前消防署に高規格救急自動車配備
平成6年	3月	弘前消防署に40m級はしご付消防自動車配備
	4月	職員定数改正により職員247名となる。
平成7年	3月	枅形分署に小型動力ポンプ付水槽車配備
平成8年	3月	東消防署に高規格救急自動車配備
	4月	職員定数改正により職員256名となる。
平成9年	4月	藤代分署に救急車を配備、救急業務を開始する。 職員定数改正により職員268名となる。
平成10年	4月	弘前消防署及び東消防署に救急第一係、救急第二係を新設 消防本部の組織規則改正により消防本部総務課「庶務係」を「総務係」に改める。 消防署組織規程改正により分署の「消防係」を「消防第一係、消防第二係」に改める。
平成11年	1月	北分署に高規格救急自動車配備 目屋分署庁舎新築（4月業務開始）
	3月	消防本部・弘前消防署仮設消防庁舎での業務開始
	5月	東消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成12年	3月	職員定数改正により職員270名となる。
	4月	女性消防吏員採用 西分署に高規格救急自動車配備
平成13年	2月	消防本部、弘前消防署新消防庁舎での業務開始
	4月	消防本部の組織規則改正により「通信指令室」を「通信指令課」に改める。
	4月	南分署に高規格救急自動車配備
	12月	弘前消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成14年	2月	碓ヶ関分署に高規格救急自動車配備
	12月	枅形分署に高規格救急自動車配備
平成15年	1月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に係長兼務の主幹を設ける。
	4月	消防本部組織規則改正により消防本部警防課に救急救助係を新設
平成16年	4月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急係を救急救助係に改め、主幹兼警防係長の兼務を解除し新たに、警防係、予防係、救急救助係に専任主幹を配置

平成 17 年	1 月	東消防署にはしご付消防自動車（30m級）を更新配備
	3 月	藤代分署に高規格救急自動車配備
	3 月	市町村合併に伴い、3 月 27 日をもって藤崎町及び常盤村が脱退しその区域をもって、3 月 28 日から藤崎町が加入し、構成市町村が一市三町三村となる。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に課長補佐を設ける。
平成 18 年	1 月	市町村合併に伴い、平成 17 年 12 月 31 日をもって碓ヶ関村が脱退し、平成 18 年 1 月 1 日から平川市（旧碓ヶ関村の区域に限る）が加入し、構成市町村が二市三町二村となる。
	2 月	市町村合併に伴い、2 月 26 日をもって弘前市、岩木町及び相馬村が脱退し、その区域をもって、2 月 27 日から弘前市が加入し、構成市町村が二市二町一村となる。
平成 19 年	3 月	西北分署に高規格救急自動車配備
	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急救助係を救急係に、警防係を警防救助係に改め、新たに総務係を新設し専任主幹を配置 藤代分署、西分署、柘形分署、南分署及び北分署の消防係を警防係に改め、新たに予防救急係を新設し、各分署に消防主幹を設ける。
平成 20 年	3 月	目屋分署に高規格救急自動車配備
	7 月	弘前地区消防事務組合に防火指導車配備（防災協会より寄贈）
平成 22 年	4 月	消防本部組織規則改正により「警防課 警防係」を「警防課 警防救助係」に、「警防課 救急救助係」を「警防課 救急係」に改める。
	12 月	弘前消防署に指揮隊車配備
平成 23 年	4 月	消防署組織規程改正により、分署の「主幹」を「副分署長」に改める。
	11 月	西分署新消防庁舎での業務開始（平成 24 年 4 月 1 日全面供用開始）
平成 24 年	9 月	弘前消防署に高規格救急車を更新配備（J A 共済より寄贈） 西分署に資機材搬送車配備（国有財産等無償使用）
平成 25 年	3 月	西北分署に燃料補給車配備（国有財産等無償使用）
	7 月	弘前地区消防事務組合に黒石地区消防事務組合、平川市消防本部、板柳町消防本部の 3 消防本部が統合、構成市町村が三市三町二村、職員定数が職員 476 名となる。 消防署組織規程改正により、弘前消防署、東消防署、黒石消防署、平川消防署へ「予防調査係」を、板柳消防署へ「総務警防係」と「予防救急係」を設置する。「東消防署碓ヶ関分署」を「平川消防署碓ヶ関分署」へ、分署の「警防係」を「総務警防係」へ改め、目屋分署、西北分署、碓ヶ関分署へ「予防救急係」を置く。 黒石消防署に指揮隊車を配備
平成 26 年	3 月	弘前地区消防事務組合マスコットキャラクターが「消防犬 火けしくん」に決定
	4 月	消防本部組織規則改正により「総務課人事係」を「人材育成課 人事係」に、「総務課研修厚生係」を「人材育成課 研修厚生係」に改め、消防本部 5 課制とする。

弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図

(平成26年4月1日現在)



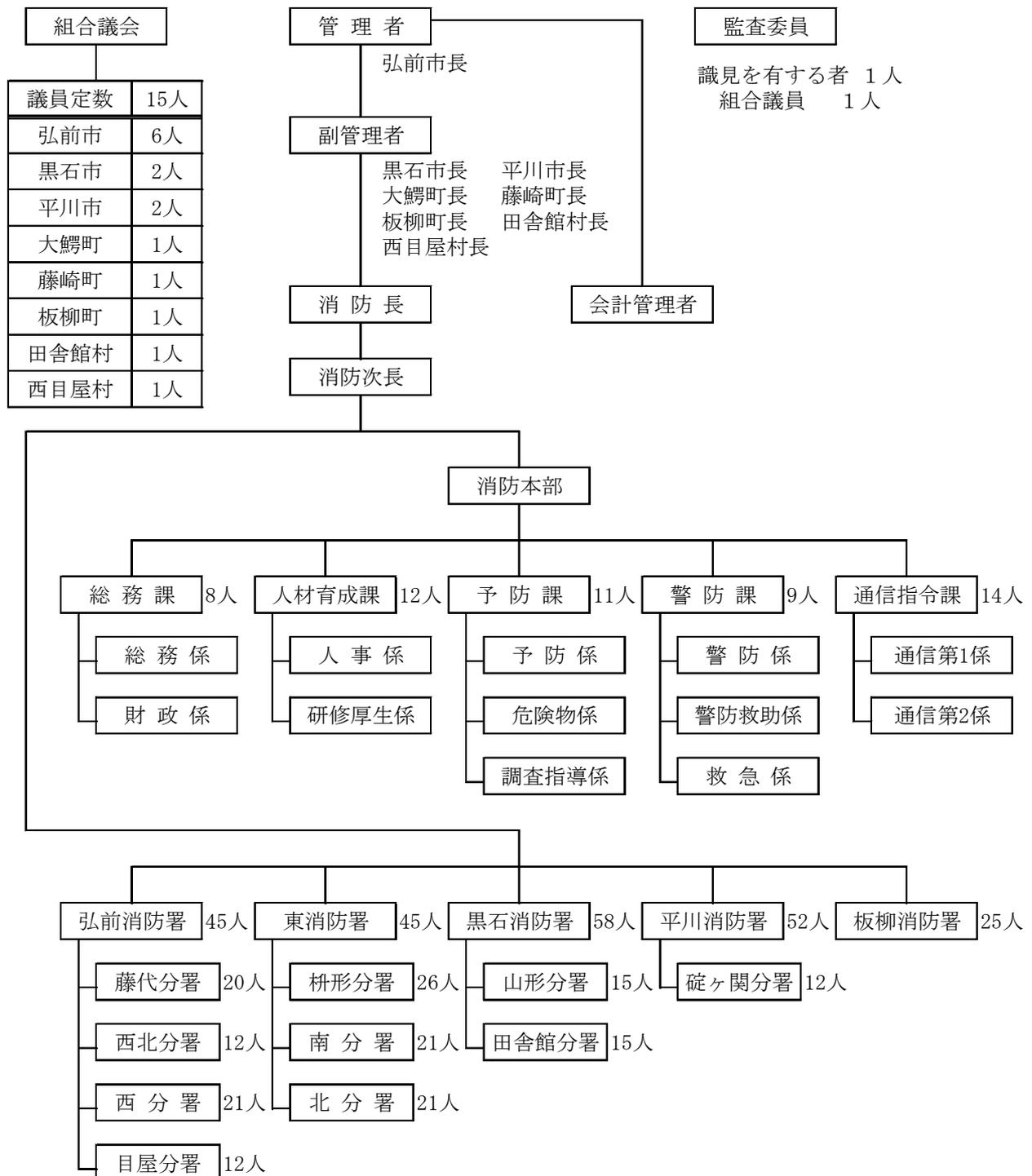
組合関係市町村の面積・人口・世帯数

(平成26年3月31日 住民基本台帳調)

市町村	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
合 計		1,597.73	298,765	122,514
弘 前 市		524.12	180,607	77,970
黒 石 市		216.96	35,693	13,518
平 川 市		345.81	33,127	11,644
藤 崎 町		37.26	15,810	5,736
板 柳 町		41.81	14,765	5,483
大 鰐 町		163.41	10,987	4,296
田 舎 館 村		22.31	8,154	2,601
西 目 屋 村		246.05	1,493	549

弘前地区消防事務組合組織図

(平成26年4月1日現在)



※職員数は、平成26年4月1日現在の配置人員。

消防本部及び消防署の事務分掌

消防本部の事務分掌

総務課

総務係

- 1 儀式及び行事に関すること。
- 2 財産の管理の総括に関すること。
- 3 物品等の調達に関すること。
- 4 庁舎建設、工事、修繕及び委託契約等に関すること。
- 5 消防施設の建設計画及び維持管理に関すること。
- 6 請負契約及び物品の購入に関すること。
- 7 議会の議案に関すること。
- 8 所属長の招集及び会議に関すること。
- 9 消防署の所管に属しない事務に関すること。
- 10 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。（他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関することを除く。）
- 11 消防本部各課に係る事務の連絡調整、消防長の事務補助その他消防本部内の他課の所管に属しない事務に関すること。
- 12 公有財産の管理及び調整に関すること。
- 13 文書の収発、保存及び廃棄に関すること。
- 14 行政文書の開示に係る事務に関すること。
- 15 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること。（他課が所掌する事務に関することを除く。）

財政係

- 1 予算、決算及び経理に関すること。
- 2 決算統計に関すること。
- 3 起債及び一時借入金の申請、借入及び償還に関すること。
- 4 財政計画に関すること。
- 5 基金の統括管理に関すること。
- 6 月例現金出納検査に関すること。
- 7 その他財政に関すること。

人材育成課

人事係

- 1 人事に関すること。
- 2 職員の採用試験に関すること。
- 3 消防長会に関すること。
- 4 職員の昇任試験並びに任免、分限、懲戒に関すること。

- 5 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。
- 6 職員の交通事故、違反等及び不祥事に関する事並びに懲戒審査委員会に関する事。
- 7 職員の服務及び規律に関する事。
- 8 人事記録に関する事。
- 9 勤務評定に関する事。

研修厚生係

- 1 被服等の貸与、給与に関する事。
- 2 議会事務に関する事。
- 3 職員の研修企画及び研修派遣に関する事。
- 4 職員の保健、衛生、安全、元氣回復及び厚生福利に関する事。
- 5 共済組合事務に関する事。
- 6 職員の公務災害補償等に関する事。
- 7 監査事務に関する事。
- 8 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 9 消防職員委員会に関する事。

予防課

予防係

- 1 予防業務の企画及び調査研究に関する事。
- 2 建築確認等の同意事務に関する事。
- 3 消防用設備等の着工及び設置の届出に関する事。
- 4 防火管理及び防災管理に関する事。
- 5 消防広聴及び広報に関する事。
- 6 防火対象物点検及び防災管理点検の特例認定に関する事。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 9 防災協会に関する事。
- 10 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物施設の検査、査察及び指導に関する事。
- 2 危険物施設の申請書等の受理、審査及び指導に関する事。
- 3 危険物施設の検査手数料等に関する事。
- 4 危険物施設に係る調査、統計及び報告に関する事。
- 5 危険物流出等の事故原因の調査に関する事。
- 6 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等

の制定改廃に関するものを除く。)

- 7 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関するもの。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 8 その他危険物業務に関するもの。

調査指導係

- 1 立入検査及び違反処理に関するもの。
- 2 火災の原因及び損害の調査に関するもの。
- 3 火災統計、報告に関するもの。
- 4 防火対象物工事等計画の指導に関するもの。
- 5 防火基準適合表示の審査、指導に関するもの。
- 6 証明事務に関するもの。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関するもの。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関するものを除く。)
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関するもの。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 9 防火クラブに関するもの。
- 10 その他調査指導業務に関するもの。

警防課

警防救助係

- 1 警防救助業務の基本方針及び調査研究に関するもの。
- 2 自動車の運行管理及び安全管理等に関するもの。
- 3 自動車及び消防機械器具の整備計画、技術指導及び管理並びに調査研究の総括に関するもの。
- 4 消防年報に関するもの。
- 5 消防団との連絡調整に関するもの。
- 6 救助業務計画に関するもの。
- 7 救助に係る統計に関するもの。
- 8 公用車の事故調査及び処理に関するもの。
- 9 消防車両に係る国庫補助の申請に関するもの。
- 10 開発行為に係る協議に関するもの。
- 11 職員の意見発表に関するもの。
- 12 災害時の記録編纂に関するもの。
- 13 消防協力者表彰に関するもの。
- 14 消防警戒区域立入許可証の交付等に関するもの。
- 15 消防力の整備指針に関するもの。
- 16 表彰、叙勲等に関するもの。
- 17 その他警防救助業務に関するもの。

救急係

- 1 救急業務の基本方針及び調査研究に関するもの。

- 2 救急業務計画に関する事。
- 3 自動車の運行管理及び安全管理等に関する事。
- 4 患者等搬送事業に係る認定及び指導に関する事。
- 5 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- 6 応急手当の普及に関する事。
- 7 救急に係る統計に関する事。
- 8 救急車両に係る国庫補助の申請に関する事。
- 9 メディカルコントロール協議会に関する事。
- 10 搬送等証明書の指導、助言に関する事。
- 11 救急活動記録票の検証に関する事。
- 12 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 13 その他救急業務に関する事。

警防係

- 1 警防訓練の基本方針及び実施計画に関する事。
- 2 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 3 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に関する事。
- 4 災害の指揮及び警防本部に関する事。
- 5 消防相互応援協定及び受援計画に関する事。
- 6 国民保護計画、地域防災計画、水防計画に関する事。
- 7 緊急消防援助隊に関する事。
- 8 議会会議録に関する事。
- 9 その他警防業務に関する事

通信指令課 (通信第一係、通信第二係)

- 1 通信業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 通信訓練の基本方針及び実施計画に関する事。
- 3 防災関係機関との連絡調整に関する事。
- 4 出動指令業務に関する事。
- 5 火災警報の発令及び解除に関する事。
- 6 通信施設の維持管理に関する事。
- 7 通信施設の調査研究及び整備計画に関する事。
- 8 気象情報に関する事。
- 9 各種報告に関する事。
- 10 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 11 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)

消防署の事務分掌

総務第一係、総務第二係（板柳消防署を除く）

- 1 文書の收受、発送及び整理保管に関する事項
- 2 公印の保管に関する事項
- 3 職員の教養及び服務に関する事項
- 4 庁舎管理及び環境整備に関する事項
- 5 時間外勤務手当、特殊勤務手当及び管内旅行命令に関する事項
- 6 消防隊の編成、通信勤務及び非常召集に関する事項
- 7 他の係に属さない事項

警防救助第一係、警防救助第二係（板柳消防署を除く）

- 1 職員の訓練及び安全管理に関する事項
- 2 消防水利の保全、管理及び地理に関する事項
- 3 車両及び車両積載器具等の保全整備及び取扱い指導に関する事項
- 4 各種災害の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 現場指揮に関する事項
- 6 救助業務及び救助技術に関する事項
- 7 その他警防、救助に関する事項

予防第一係、予防第二係（板柳消防署を除く）

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 火災予防の指導、広報及び宣伝に関する事項
- 3 避難訓練その他の訓練の指導に関する事項
- 4 消防用設備等の点検報告に関する事項
- 5 水火災その他の災害調査に関する事項
- 6 その他予防に関する事項

救急第一係、救急第二係（板柳消防署を除く）

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 救急資器材の滅菌及び汚物処理に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他救急に関する事項

予防調査係（板柳消防署を除く）

- 1 火災調査に関する事項
- 2 り災証明書の交付に関する事項
- 3 禁止行為解除の承認、申請等に関する事項
- 4 立入検査及び違反処理に関する事項
- 5 その他予防調査に関する事項

総務警防第一係、総務警防第二係（板柳消防署のみ）

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項

- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係（板柳消防署のみ）

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 避難訓練その他訓練指導に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 り災証明書の交付に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他予防、救急に関する事項

分署の事務分掌

総務警防第一係、総務警防第二係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 避難訓練その他の訓練指導に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 その他予防、救急に関する事項

消防庁舎一覽表

(平成26年4月1日現在)

名称	所在地	電話番号	面積 (㎡)		構造	竣工年月
			敷地面積	延面積		
消防本部	弘前市大字本町2番地1	(代)0172(32)5101	2,274.69	3,819.44	SRC造 地下1階 地上4階 塔屋1階	H13.3
弘前消防署		0172(32)5199				
弘前消防署 藤代分署	弘前市大字浜の町東 三丁目1番地11	0172(34)1317	704.63	218.70	鉄骨造 平屋建	S63.12
弘前消防署 西北分署	弘前市大字小友字神原 371番地2	0172(93)3310	989.52	495.00	鉄骨造一部2階建	S56.12
弘前消防署 西分署	弘前市大字鳥井野字宮本 301番地2	0172(82)3311	(5,012.07)	626.73	鉄骨造 平屋建	H24.3
弘前消防署 目屋分署	中津軽郡西目屋村大字 田代字神田56番地	0172(85)3119	(1,854.58)	354.24 (136.54)	鉄骨一部木造 一部 2階建	H11.3
東消防署	弘前市大字城東中央 五丁目6番地11	0172(27)1151	3,081.15	746.29	鉄骨造 一部2階建	S51.12
東消防署 柞形分署	弘前市大字豊原一丁目 3番地9	0172(33)4311	394.11	380.54	鉄骨造 一部2階建	H3.2
東消防署 南分署	南津軽郡大鰐町大字蔵館 字金坂57番地1	0172(48)2108	1,668.24	408.50	木造一部鉄骨造 平 屋建	S61.3
東消防署 北分署	南津軽郡藤崎町大字水沼 字浅田71番地3	0172(75)3333	890.95	291.28	鉄骨一部補強CB造 一部2階建	S46.9
黒石消防署	黒石市追子野木一丁目 576番地	0172(52)4271	(6,904.93)	(2,958.83)	SRC造 2階建	H7.6
黒石消防署 田舎館分署	南津軽郡田舎館村大字 八反田字古館206番地1号	0172(58)2962	(1,156.50)	(417.81)	鉄骨造 平屋建	H7.11
黒石消防署 山形分署	黒石市大字上山形字村岸 9番地2号	0172(54)8330	(1,359.67)	(291.00)	鉄骨造 平屋建	S55.12
平川消防署	平川市平田森前田 331番地	0172(44)3122	(5,554.00)	(1,807.00)	鉄骨造 2階建	H2.2
平川消防署 碓ヶ関分署	平川市碓ヶ関鯨森 67番地2	0172(45)2240	(1,009.13)	(423.63)	鉄骨造 一部2階建	S55.9
板柳消防署	北津軽郡板柳町大字 灰沼字岩井70番地	0172(73)2339	(2,627.00)	(882.13)	鉄骨造 2階建	S50.12

※建築面積は庁舎のみ。()は、所在市町村所有である。

消防職員階級別配置状況

(平成26年4月1日現在)

階級 所属	現 員	消 防 吏 員							
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	454(13)	1	7	8	60	105	133(3)	42(3)	98(7)
消 防 本 部	54(1)	1	2	4	15	19	12(1)		1
総 務 課	10	1	2		2	3	2		
人 材 育 成 課	10			1	3	5	1		
予 防 課	11(1)			1	3	4	2(1)		1
警 防 課	9			1	3	3	2		
通 信 指 令 課	14			1	4	4	5		
弘 前 消 防 署 管 轄	110(5)		1	1	13	25	33(1)	12(2)	25(2)
弘 前 消 防 署	45(3)		1	1	5	9	13(1)	6	10(2)
藤 代 分 署	20				2	4	6	2	6
西 北 分 署	12				2	4	4	1	1
西 分 署	21(2)				2	4	6	2(2)	7
目 屋 分 署	12				2	4	4	1	1
東 消 防 署 管 轄	113(2)		1	1	11	21	35	13	31(2)
東 消 防 署	45(2)		1	1	5	9	13	6	10(2)
柘 形 分 署	26				2	4	10	3	7
南 分 署	21				2	4	6	2	7
北 分 署	21				2	4	6	2	7
黒 石 消 防 署 管 轄	88(3)		1	1	11	19	23(1)	8(1)	25(1)
黒 石 消 防 署	58(3)		1	1	7	11	15(1)	6(1)	17(1)
山 形 分 署	15				2	4	4	1	4
田 舎 館 分 署	15				2	4	4	1	4
平 川 消 防 署 管 轄	64(2)		1	1	9	15	19	7	12(2)
平 川 消 防 署	52(2)		1	1	7	11	15	6	11(2)
碓 ヶ 関 分 署	12				2	4	4	1	1
板 柳 消 防 署	25		1		1	6	11	2	4

() については、女性消防吏員

消防職員階級別年齢調

(平成26年4月1日現在)

区分 年齢	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	454	1	7	8	60	105	133	42	98
18 歳	10								10
19 "	2								2
20 "	4								4
21 "	14								14
22 "	13								13
23 "	6								6
24 "	20							5	15
25 "	11							3	8
26 "	15						2	6	7
27 "	11							3	8
28 "	21						4	9	8
29 "	8						3	3	2
30 "	7						5	2	
31 "	3						1	1	1
32 "	11						9	2	
33 "	8						4	4	
34 "	11						11		
35 "	12						12		
36 "	13						13		
37 "	16					1	15		
38 "	21					1	20		
39 "	19					4	14	1	
40 "	24					18	6		
41 "	15					12	3		
42 "	16					12	4		
43 "	20					18	2		
44 "	4				1	2	1		
45 "	6				1	4	1		
46 "	13				2	11			
47 "	6				1	5			
48 "	2					1	1		
49 "	7				3	2	2		
50 "	8				7	1			
51 "	3				1	2			
52 "	5			1	3	1			
53 "	11			1	8	2			
54 "	7				7	0			
55 "	9			1	5	2		1	
56 "	13	1		2	8	1		1	
57 "	11		3	3	5				
58 "	6				3	3			
59 "	12		4		5	2		1	
平均年齢	37.7	56.0	58.1	55.4	53.5	44.2	36.3	30.1	23.3

消防職員階級別勤続年数調

(平成26年4月1日現在)

区 分	合	消	消	消	消	消	消	消	消
年 齢	計	防	防	防	防	防	防	防	防
		正	監	司	司	司	士	副	士
		監	監	令	令	令	長	士	士
		長	長	長	長	長	長	長	長
		補	補	補	補	補	補	補	補
		士	士	士	士	士	士	士	士
		長	長	長	長	長	長	長	長
		士	士	士	士	士	士	士	士
合 計	454	1	7	8	60	105	133	42	98
1 年 未 満	32								32
1 年 以 上 2 年 未 満									
2 年 " 3 年 "	15								15
3 年 " 4 年 "	27								27
4 年 " 5 年 "	24								24
5 年 " 6 年 "	7							7	
6 年 " 7 年 "	24							24	
7 年 " 8 年 "	4						2	2	
8 年 " 9 年 "	14						11	3	
9 年 " 10 年 "									
10 年 " 11 年 "	8						7	1	
11 年 " 12 年 "	4						4		
12 年 " 13 年 "	10						9	1	
13 年 " 14 年 "	2						2		
14 年 " 15 年 "	13						13		
15 年 " 16 年 "	6					2	4		
16 年 " 17 年 "	4						4		
17 年 " 18 年 "	18					3	15		
18 年 " 19 年 "	21					6	15		
19 年 " 20 年 "	32					13	19		
20 年 " 21 年 "	18					6	11	1	
21 年 " 22 年 "	18				1	10	7		
22 年 " 23 年 "	19				1	16	2		
23 年 " 24 年 "	17					15	2		
24 年 " 25 年 "	10				1	6	3		
25 年 " 26 年 "	4				1	2	1		
26 年 " 27 年 "	5				3	2			
27 年 " 28 年 "	4				2	2			
28 年 " 29 年 "	8				2	6			
29 年 " 30 年 "	13			1	4	7	1		
30 年 " 31 年 "	5			2	2		1		
31 年 " 32 年 "	5				5				
32 年 " 33 年 "	3				3				
33 年 " 34 年 "	6			1	3	1		1	
34 年 " 35 年 "	17		1	2	10	4			
35 年 " 36 年 "	11	1			8	1		1	
36 年 " 37 年 "	2			1	1				
37 年 " 38 年 "	5			1	4				
38 年 " 39 年 "	3		2		1				
39 年 以 上	16		4		8	3		1	
平 均 年 数	17.0	35.0	39.1	32.9	32.8	23.4	16.0	8.8	2.1

職員の免許資格取得状況

(平成26年4月1日現在)

階級別 免許別		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車 運転・ 整備 関係	大型自動車 (第一種)	270		3	7	41	89	106	14	10
	大型自動車 (第二種)	6				1	3	2		
	普通自動車又は中型自動車8tに限る	454	1	7	8	60	105	133	42	98
	中型自動車	50				2	3	16	14	15
	大型特殊自動車 (第一種)	47				8	9	20	4	6
	けん引 (第一種)	3					2	1		
	自動二輪車 (大型)	30		1		6	10	11	1	1
	自動二輪車 (中型)	116		1	3	16	33	41	7	15
	三級整備士 (シャシ)	2								2
通信 関係	第三級総合無線通信士	1				1				
	第三級アマチュア無線技士	1						1		
	第四級アマチュア無線技士	10			1	3	2	4		
	第一級陸上特殊無線技士	1					1			
	第二級陸上特殊無線技士	302	1	2	3	47	87	126	34	2
	第三級陸上特殊無線技士	74					2	1	6	65
危険 物関 係	危険物取扱者 (乙三)	6					2	1	2	1
	危険物取扱者 (乙四)	57		1	3	5	15	16	7	10
	危険物取扱者 (甲)	4				1	2	1		
	危険物取扱者 (丙)	26				2	11	8		5
	火薬類取扱保安責任者	1				1				
建設 ・消 防 関係	建築士 (二級)	2				2				
	消防設備士 (甲四)	1					1			
	消防設備士 (乙六)	11				2	3	3	1	2
	消防設備士 (乙七)	1				1				
そ の 他	ボイラー技士 (二級)	13			1	5	2	2	2	1
	電気工事士	7				2		2	1	2
	小型船舶操縦士 (1級20t未満)	2				1	1			
	小型船舶操縦士 (2級5t未満)	42			1	8	21	12		
	ガス溶接技能	103		1	2	20	37	30	8	5
	玉掛技能	155		3	3	29	52	57	7	4
	移動式クレーン運転業務	160		3	3	26	53	60	10	5
	衛生管理者	9				3	4	1		1
	救急救命士	90		1	1	14	31	32	7	4
	気管挿管認定救命士	84			1	14	31	29	5	4
	薬剤投与認定救命士	79				7	31	31	6	4
	救急標準課程又は救急課	276				4	56	120	34	62
	救急Ⅱ課程	129		5	7	55	49	10	3	
	救急Ⅰ課程	131	1	6	6	52	53	10	3	
	応急手当指導員	347		2	2	47	93	124	31	48
	潜水士	32				3	10	11	4	4
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	120			1	16	45	48	10	
	特定化学物質等作業主任者	70				15	31	22	2	
	予防技術資格者 (防火査察専門員)	38		1	2	2	12	17	4	
予防技術資格者 (消防用設備等専門員)	17		1	2	2	5	6	1		
予防技術資格者 (危険物専門員)	10		1	1	3	4	1			

職員研修等実施状況

(平成26年4月1日現在)

学校教育

	課 題	対 象	回数	期 間	人員
消防大学校	火 災 調 査 科	消防司令補・消防士長	1	H25. 6. 5 ~ H25. 7. 24	2
	救 助 科	消防司令補	1	H25. 8. 26 ~ H25. 10. 16	1
	緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コース	消防司令	1	H25. 10. 17 ~ H25. 10. 25	1
	幹 部 科	消防司令補	1	H25. 10. 29 ~ H25. 12. 13	1
	違反是正特別講習	消防司令	1	H25. 12. 16 ~ H25. 12. 20	1
	新任教官科	消防司令補	1	H26. 3. 4 ~ H26. 3. 14	1
県消防学校	救 助 科	消防士長・消防士	1	H25. 9. 4 ~ H25. 10. 3	5
	警 防 科	消防司令補・消防士長	1	H25. 10. 9 ~ H25. 10. 23	4
	中 級 幹 部 科	消防司令補	1	H25. 10. 29 ~ H25. 11. 7	4
	火 災 調 査 科	消防司令補・消防士長	1	H26. 3. 6 ~ H26. 3. 19	5
	予 防 査 察 科	消防士長	1	H26. 3. 6 ~ H26. 3. 19	4

研 修

	課 題	対 象	回数	期 間	人員
弘前市研修	新任係長級職員(主査)研修	消防司令補	1	H25. 5. 22 ~ H25. 5. 24	5
	ソーシャルメディア活用講座	消防司令補・消防士	1	H25. 6. 21	3
	課長補佐級研修	消防司令	1	H25. 7. 4 ~ H25. 7. 5	4
	新任課長級職員研修	消防司令長	1	H25. 7. 16	3
	メンタルヘルス研修	消防司令・消防司令補 ・消防士長・消防士	1	H25. 11. 19	10
	法制執務研修	消防司令補・消防士長 ・消防士	1	H26. 1. 22 ~ H26. 1. 23	18
	文書作成力向上研修	消防司令補・消防士長	1	H26. 1. 24	3
県自治研修所	OJTの進め方研修	消防司令補・消防士長	1	H25. 6. 27	2
	法制執務研修	消防司令補・消防士長	1	H25. 7. 29 ~ H25. 7. 30 H25. 9. 24 ~ H25. 9. 25	3
	市町村財政事務研修	消防士長	1	H25. 11. 5 ~ H25. 11. 6	1
	部下力向上研修	消防士長	1	H25. 11. 21 ~ H25. 11. 22	3
	クレーム対応研修	消防司令補	1	H25. 11. 25 ~ H25. 11. 26	1
	行政サービス最適化研修	消防士	1	H25. 12. 9 ~ H25. 12. 10	1
研東北自治所	OJT指導者養成研修	消防司令補	1	H25. 5. 22 ~ H25. 5. 24	1
	JKET指導者養成研修	消防司令補	1	H25. 6. 18 ~ H25. 6. 21	1
	海上自衛隊大湊水中処分隊 合同潜水研修	潜水士	1	H25. 10. 16 ~ H25. 10. 18	2
	内田クレペリン基礎技術講座	消防士長	1	H25. 11. 12 ~ H25. 11. 15	1
	消防職員安全衛生研修会	消防司令補	1	H26. 1. 16 ~ H26. 1. 17	1
	全国消防長会東北支部消防財政実務研修	消防司令補・消防士長	1	H25. 8. 1	2
	全国消防長会東北支部警防実務研修会	消防司令	1	H25. 10. 3	3
	全国消防長会東北支部予防広報講習会	消防司令補・消防士長 ・消防士	1	H25. 11. 20 ~ H25. 11. 21	3
	救急救命九州研修所 薬剤投与追加講習	救急救命士	1	H25. 5. 30 ~ H25. 7. 5	1
	救急救命東京研修所 救急救命士養成課程	救急隊員	2	H25. 4. 4 ~ H25. 10. 2 H25. 9. 3 ~ H26. 3. 10	3
	救急医療業務実地講習	救急救命士	1	H26. 2. 3 ~ H26. 2. 7	1
	救急救命士気管挿管病院実習	救急救命士	1	H25. 4~H26. 3 (30症例)	7
	救急救命士生涯教育	救急救命士	1	H25. 12~H26. 3 (4日間)	72

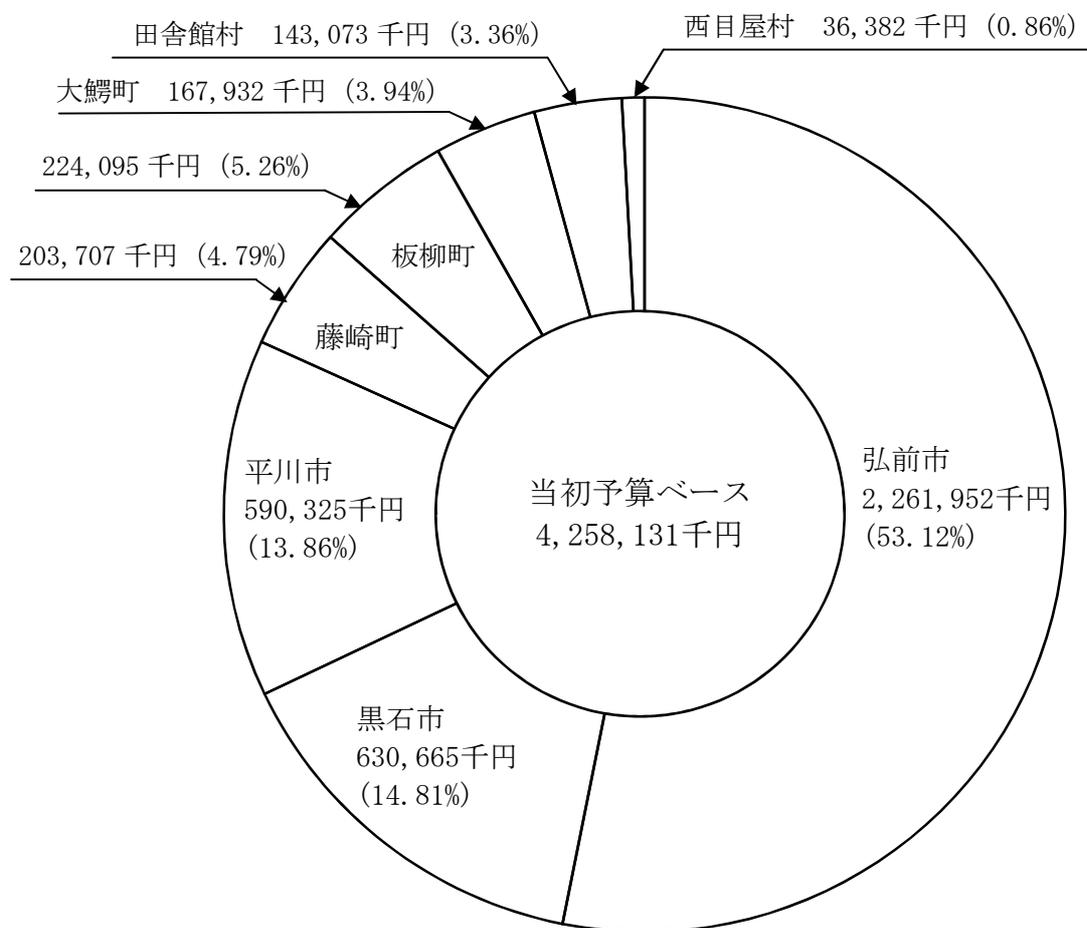
平成26年度 予算歳入歳出比較表

(単位：千円)

区 分		本年度予算		前年度予算		比較 (A - B)	
		金額(A)	構成比%	金額(B)	構成比%		
歳 入	1. 分担金及び負担金	4,258,131	70.3	2,800,334	94.7	1,457,797	
	2. 使用料及び手数料	1,816	0.0	1,416	0.1	400	
	3. 県支出金	90,000	1.5	0	0	90,000	
	3. 財産収入	167	0.0	215	0.0	▲48	
	4. 繰入金	168,936	2.8	82,299	2.8	86,637	
	5. 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	
	6. 諸収入	20,523	0.4	11,559	0.4	8,964	
	7. 組合債	1,515,700	25.0	59,800	2.0	1,455,900	
	合 計	6,056,273	100.0	2,956,623	100.0	3,099,650	
歳 出	目 的 別	1. 議会費	841	0.0	1,743	0.1	▲902
		2. 総務費	1,246	0.0	1,031	0.0	215
		3. 消防費	5,845,634	96.5	2,777,602	94.0	3,068,032
		4. 公債費	126,108	2.1	126,521	4.3	▲413
		5. 基金積立金	81,444	1.4	48,726	1.6	32,718
		6. 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
		歳 出 合 計	6,056,273	100.0	2,956,623	100.0	3,099,650
	性 質 別	1. 人件費	3,390,953	56.0	2,036,908	68.9	1,354,054
		2. 物件費	260,267	4.3	140,443	4.8	119,824
		3. 維持補修費	2,868	0.0	1,148	0.0	1,720
		4. 扶助費	50,775	0.8	30,075	1.0	20,700
		5. 補助費等	16,645	0.3	11,411	0.4	5,234
		6. 普通建設事業費	2,126,213	35.1	560,391	19.0	1,565,822
7. 公債費		126,108	2.1	126,521	4.3	▲413	
8. 基金積立金		81,444	1.4	48,726	1.6	32,718	
9. 予備費		1,000	0.0	1,000	0.0	0	
合 計	6,056,273	100.0	2,956,623	100.0	3,099,650		

※前年度予算は、統合前の弘前地区消防事務組合の平成25年度当初予算。

平成26年度 関係市町村負担金状況



消防予算等の推移 (5ヶ年間)

年 度	消防予算 (千円)	一世帯当り (円)	住民一人当り (円)
22年	2,713,339	31,046	12,547
23年	2,822,436	32,041	13,132
24年	2,590,300	29,188	12,153
25年	2,956,623	33,084	13,971
26年	6,056,273	49,433	20,271

※22年～25年度までは、統合前の弘前地区消防事務組合の数値。

予 防



市町村別防火対象物の状況

(平成26年3月31日現在)

用途別		市町村別	合	弘	黒	平	藤	板	大	田	西
			計	前	石	川	崎	柳	鰐	舎	目
				市	市	市	町	町	町	館	屋
				村						村	村
合計			9,436	6,464	944	756	391	359	291	168	63
1	イ	劇場・映画館等	16	8	2	2	3			1	
	ロ	公会堂・集会場	376	158	50	63	24	30	20	26	5
2	イ	キャバレー等	1		1						
	ロ	遊技場・ダンスホール	34	23	5		2	2	2		
	ハ	性風俗関連店舗	0								
	ニ	カラオケボックス等	8	5				3			
3	イ	待合・料理店等	3	1	1			1			
	ロ	飲食店	242	170	34	11	4	13	7	3	
4		百貨店・マーケット等	409	271	54	23	16	31	9	5	
5	イ	旅館・ホテル	155	95	19	10		2	23	3	3
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	2,537	2,197	129	91	45	36	20	11	8
6	イ	病院・診療所等	265	187	29	18	10	11	7	3	
	ロ	老人福祉施設等	186	115	19	16	12	13	5	4	2
	ハ	デイサービス等	300	178	35	30	16	12	18	10	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	28	19	5	2	1		1		
7		小・中・高・大・各種学校等	317	232	24	24	16	6	8	4	3
8		図書館・博物館等	16	8	3	1	1	1		2	
9	イ	蒸気浴場等	0								
	ロ	公衆浴場等	36	18	4	11	1				2
10		車両の停車場	6		1			1	2	2	
11		神社・寺院・教会等	182	115	23	13	12	7	9	3	
12	イ	工場・作業場	961	555	107	115	51	40	41	45	7
	ロ	スタジオ等	0								
13	イ	自動車庫庫・駐車場	147	88	15	20	10	7	6	1	
	ロ	特殊格納庫	0								
14		倉庫	1,282	737	154	136	108	84	42	15	6
15		前各項に該当しない事業所	888	537	119	107	29	27	31	22	16
16	イ	特定を含む複合用途	652	460	66	46	18	21	27	8	6
	ロ	非特定の複合用途	326	232	39	15	12	11	13		4
16の2		地下街	0								
16の3		準地下街	0								
17		文化財	63	55	6	2					
18		アーケード	0								

※ 1 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。

2 単位：棟数

防火対象物の階数別状況

(平成26年3月31日現在)

用途別	階数別	対 象 物 数	階数別対象物数																		
			地 階 の み	1 \n2 階	3 階	計	中高層建築物														
							4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階			
合計		9,436	1	8,272	760	403(26)	222	79	36	18	9(3)	8(4)	9(2)	9(4)	3(3)	2(2)	4(4)	4(4)			
1	イ 劇場・映画館等	16		13	3	0															
	ロ 公会堂・集会場	376		366	8	2	2														
2	イ キャバレー等	1		1		0															
	ロ 遊技場・ダンスホール	34		29	3	2	1	1													
	ハ 性風俗関連店舗	0				0															
	ニ カラオケボックス等	8		8		0															
3	イ 待合・料理店等	3		3		0															
	ロ 飲食店	242		218	13	11	5	5	1												
4	百貨店・マーケット等	409		383	24	2	2														
5	イ 旅館・ホテル等	155		106	22	27(4)	8	6	1	3	2	3(2)	2	1(1)		1(1)					
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	2,537		2,180	189	168(12)	105	26	6	4	3	3(1)	5	8(3)	1(1)	1(1)	2(2)	4(4)			
6	イ 病院・診療所等	265		199	35	31(1)	15	7	7	1		1(1)									
	ロ 老人福祉施設等	186		165	14	7	4	1	1	1											
	ハ デイサービス等	300		284	12	4	1	2	1												
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	28		25	3	0															
7	小・中・高・大・各種学校等	317		180	99	38(2)	25	5	5	1	1(1)		1(1)								
8	図書館・博物館等	16		15		1		1													
9	イ 蒸気浴場等	0				0															
	ロ 公衆浴場等	36		36		0															
10	車両の停車場	6		6		0															
11	神社・寺院・教会等	182		168	13	1	1														
12	イ 工場・作業場	961		933	24	4	2	1	1												
	ロ スタジオ等	0				0															
13	イ 自動車車庫・駐車場	147	1	137	3	6	2	2	1	1											
	ロ 特殊格納庫	0				0															
14	倉庫	1,282		1,262	19	1		1													
15	前各項に該当しない事業所	888		753	91	44(1)	23	10	8	2		1(1)									
16	イ 特定を含む複合用途	652		480	133	39(5)	18	7	2	5	3(2)	1		1(1)	1(1)	1(1)					
	ロ 非特定の複合用途	326		265	47	14(1)	8	3	2			1(1)									
16の2	地下街	0				0															
16の3	準地下街	0				0															
17	文化財	63		57	5	1		1													
18	アーケード	0				0															

- ※ 1 ()内は、4階建て以上で内書きで高さ31mを超える高層建築物を計上。
 2 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物(高層建築物を除く)については計上していない。
 3 単位:棟数

予防査察の実施状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

用途別		市町村別	合 計	弘	黒	平	藤	板	大	田	西
				前 市	石 市	川 市	崎 町	柳 町	鰐 町	舎 館 村	目 屋 村
合計			2,751	2,088	123	219	145	41	92	29	14
1	イ	劇場・映画館等	8	5		2	1				
	ロ	公会堂・集会場	159	45	30	50	15		4	15	
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	11	8	2				1		
	ハ	性風俗関連店舗									
	ニ	カラオケボックス等	3	3							
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	107	100	3	1	2		1		
4		百貨店・マーケット等	164	116	18	13	6	8	3		
5	イ	旅館・ホテル等	59	44		3		1	9		2
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	540	493	24	6	16		1		
6	イ	病院・診療所等	142	111	6	10	4	4	6	1	
	ロ	老人福祉施設等	78	66	1	4	5	2			
	ハ	デイサービス等	97	58	12	3	6	7	3	8	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	8	4	3				1		
7		小・中・高・大・各種学校等	110	97	2		3	4	2	2	
8		図書館・博物館等	5	4	1						
9	イ	蒸気浴場等									
	ロ	公衆浴場等	20	11	1	6	1				1
10		車両の停車場									
11		神社・寺院・教会等	46	31		1	7	3	4		
12	イ	工場・作業場	232	135	1	56	20	5	11	3	1
	ロ	スタジオ等									
13	イ	自動車車庫・駐車場	25	22		1	2				
	ロ	特殊格納庫									
14		倉庫	333	240	2	27	37	3	20		4
15		前各項に該当しない事業所	188	146	2	21	11	2	4		2
16	イ	特定を含む複合用途	271	223	14	12	7	2	11		2
	ロ	非特定の複合用途	106	89	1	2	2		10		2
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財	39	37		1			1		
18		アーケード									

防火管理者資格取得状況

年別	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
人数	288	313	239	280	301

防火管理者選任及び消防計画届出状況

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

用途別		区 分	義務対象物件数	防火管理者選任 届出対象物件数		消防計画作成 届出対象物件数	
					選任率%		作成率%
合 計			2,555	2,110	83	2,026	79
1	イ	劇場・映画館等	12	10	83	10	83
	ロ	公会堂・集会場	242	224	93	218	90
2	イ	キャバレー等	1				
	ロ	遊技場・ダンスホール	33	32	97	32	97
	ハ	性風俗関連店舗					
	ニ	カラオケボックス等	8	5	63	5	63
3	イ	待合・料理店等	3	3	100	2	67
	ロ	飲食店	212	148	70	137	65
4		百貨店・マーケット等	251	213	85	203	81
5	イ	旅館・ホテル等	101	86	85	85	84
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	98	84	86	83	85
6	イ	病院・診療所等	100	91	91	90	90
	ロ	老人福祉施設等	151	136	90	136	90
	ハ	デイサービス等	195	188	96	183	94
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	22	22	100	22	100
7		小・中・高・大・各種学校等	160	144	90	143	89
8		図書館・博物館等	9	9	100	7	78
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	公衆浴場等	26	23	88	22	85
10		車両の停車場					
11		神社・寺院・教会等	118	104	88	100	85
12	イ	工場・作業場	84	63	75	60	71
	ロ	スタジオ等					
13	イ	自動車車庫・駐車場	14	4	29	4	29
	ロ	特殊格納庫					
14		倉庫	59	14	24	10	17
15		前各項に該当しない事業所	229	169	74	160	70
16	イ	特定を含む複合用途	372	303	81	282	76
	ロ	非特定の複合用途	43	25	58	24	56
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		文化財	12	10	83	8	67

※ 単位：件数

訓練指導・講話・広報等状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

		消 防 訓 練	防 火 講 話	消防施設見学	火災予防広報	合 計
消 防 本 部	回数		25		3	28
	人員		318		6	324
弘前消防署 管 轄	回数	585	8	65	86	744
	人員	58,291	501	2,144	249	61,185
東 消 防 署 管 轄	回数	966	2	18	85	1,071
	人員	54,130	60	623	623	55,436
黒石消防署 管 轄	回数	257	1	24		282
	人員	16,739	132	589		17,460
平川消防署 管 轄	回数	163	1	18	51	233
	人員	14,465	8	397	150	15,020
板柳消防署	回数	63		3	31	97
	人員	2,178		49	1,170	3,397
合 計	回数	2,034	37	128	256	2,455
	人員	145,803	1,019	3,802	2,198	152,822

届出受付状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	防火管理者 選解任	消 防 計 画 作 成 変 更	改 修 報 告	防火対象物 使用開始届	消防用設備等 点 検 報 告	変電設備等	そ の 他	合 計
4月	120	223	4	20	182	5	118	672
5月	57	86	7	23	251	7	132	563
6月	88	107	75	9	228	9	178	694
7月	52	60	163	34	382	20	167	878
8月	29	36	148	21	346	9	144	733
9月	39	44	174	22	372	18	155	824
10月	51	60	237	24	420	18	246	1,056
11月	34	42	167	23	320	11	205	802
12月	45	41	190	31	392	14	100	813
1月	22	35	52	25	173	9	115	431
2月	24	25	19	18	197	16	93	392
3月	27	34	3	33	359	18	91	565
合計	588	793	1,239	283	3,622	154	1,744	8,423

※「その他」は、炉、厨房設備、ボイラー等の設置及び変更や仮設建築物等の届出

平成 25 年度 災害時要援護者防火防災診断実施状況

	実施世帯	未実施世帯							
		内 訳							
		死亡	入 院	入 園	拒 否	転 居	対象外	不 在	
計	1,793	1,202	16	43	70	37	21	108	907
弘 前 市	974	569	10	17	44	13	13	41	431
黒 石 市	296	180	0	1	0	7	2	4	166
平 川 市	140	126	1	3	12	1	1	36	72
藤 崎 町	98	80	1	8	5	5	0	6	55
板 柳 町	145	93	2	1	1	0	1	8	80
大 鱈 町	74	87	1	8	5	6	4	4	59
田 舎 館 村	43	56	1	5	3	5	0	8	34
西 目 屋 村	23	11	0	0	0	0	0	1	10
備 考 指導状況 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用火災警報器未設置に対する指導 725 件 ・火気使用器具（暖房器具等）の管理に関する指導 99 件 ・電気配線、配線コード等に関する指導 75 件 ・建物内外の整理整頓不適（火災予防目的）に関する指導 56 件 ・喫煙の状況等に関する指導 17 件 									

用途別消防同意事務

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

用途別		市町村別	合 計	弘	黒	平	藤	板	大	田	西
				前 市	石 市	川 市	崎 町	柳 町	鰐 町	舎 館 村	目 屋 村
合 計			411	298	45	28	18	10	5	7	0
1	イ	劇場・映画館等	0								
	ロ	公会堂・集会場	7	7							
2	イ	キャバレー等	0								
	ロ	遊技場・ダンスホール等	0								
	ハ	性風俗関連店舗等	0								
	ニ	カラオケボックス等	0								
3	イ	待合・料理店等	1	1							
	ロ	飲食店	4	4							
4		百貨店・マーケット等	13	9	3				1		
5	イ	旅館・ホテル等	3	3							
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	9	9							
6	イ	病院・診療所等	9	9							
	ロ	老人福祉施設等	28	19	7				1	1	
	ハ	デイサービス等	18	15	3						
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	4	2	2						
7		小・中・高・大・各種学校等	11	6	4					1	
8		図書館・博物館等	1	1							
9	イ	蒸気浴場等	1			1					
	ロ	公衆浴場等	0								
10		車両の停車場	2				2				
11		神社・寺院・教会等	2			1			1		
12	イ	工場・作業場	19	15	2	1	1				
	ロ	スタジオ等	0								
13	イ	自動車車庫・駐車場	7	5		1	1				
	ロ	特殊格納庫	0								
14		倉庫	26	15	2	2	5	2			
15		前各項に該当しない事業所	27	16	2	4	3	1	1		
16	イ	特定を含む複合用途	18	17	1						
	ロ	非特定の複合用途	1	1							
16の2		地下街	0								
16の3		準地下街	0								
17		文化財	3	3							
18		アーケード	0								
住 宅			126	105	10	8	2	1			
物 置 ・ そ の 他			71	36	9	10	4	6	1	5	

※ 単位：棟数

市町村別危険物施設の状況

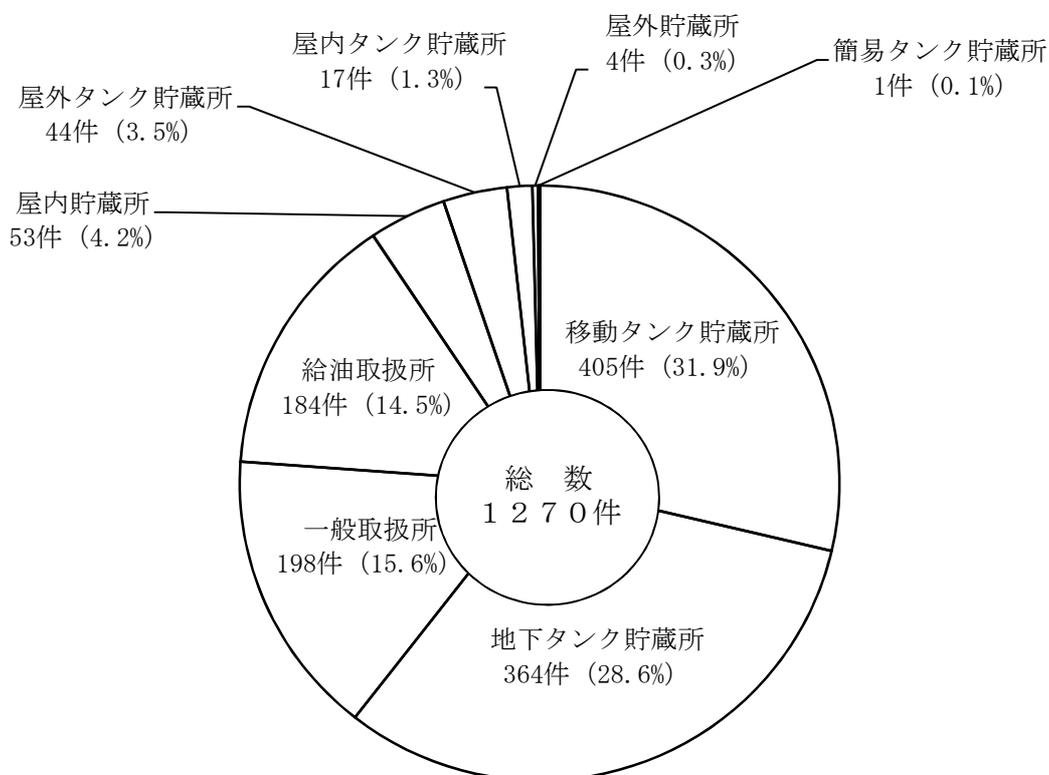
(平成26年3月31日現在)

施設別		市町村別								
		合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合 計		1,270	746	152	154	71	60	46	26	15
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	53	34	5	8	3	1	1	1	
	屋外タンク貯蔵所	44	22	2	5	5	2	1	7	
	屋内タンク貯蔵所	17	12	2			2	1		
	地下タンク貯蔵所	364	207	44	47	23	13	18	4	8
	簡易タンク貯蔵所	1	1							
	移動タンク貯蔵所	405	245	58	49	19	20	6	5	3
	屋外貯蔵所	4	3						1	
小 計		888	524	111	109	50	38	27	18	11
取 扱 所	給油取扱所	184	95	24	25	12	14	7	4	3
	第一種販売取扱所	0								
	一般取扱所	198	127	17	20	9	8	12	4	1
小 計		382	222	41	45	21	22	19	8	4

※ 単位：施設数

危険物施設の状況

(平成26年3月31日現在)



規模別危険物施設の状況

(平成26年3月31日現在)

区分	施設別	合計	貯蔵所					取扱所				
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋内	給油	販売	一般
合計		1,270	53	44	17	364	1	405	4	184	0	198
数量	倍数が5以下	652	22	7	12	129	1	383		11		87
	倍数が5を超え10以下	215	15	11	4	122		3	1	9		50
	倍数が10を超え50以下	217	11	11	1	88		9	3	45		49
	倍数が50を超え100以下	67	4	6		10		5		32		10
	倍数が100を超え150以下	36	1	3		4		5		21		2
	倍数が150を超え200以下	27		4		2				21		
	倍数が200を超えるもの	56		2		9				45		

※ 倍数は、貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表で定める指定数量で除して得た数値である。

※ 単位：施設数

危険物施設の推移（5ヶ年間）

（平成26年3月31日現在）

年度別	施設別	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
21年		1,036	40	32	13	347	1	272	4	160	1	166
22年		1,004	39	32	13	321	1	270	4	155	1	168
23年		989	39	32	13	318	1	268	3	149	1	165
24年		956	40	30	13	296	1	270	3	145		158
25年		1,270	53	44	17	364	1	405	4	184		198

※ 単位：施設数

危険物関係各種届出・申請件数

（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

区分	総数	危険物関係届出・申請						少量危険物等届出			
		廃止届出書	予防規程に係る所長等の書	名称等変更届出書	保安監督者選任・解任届出書	軽微な変更届出書	その他の届出・申請	少量危険物貯蔵・取扱い届出書	指定可燃物貯蔵・取扱い届出書	液化石油ガス設備工事届出書	又は取扱いの開始届出書 圧縮アセチレンガス等の貯蔵
件数	583	64	61	122	56	80	49	121	8	11	11

※ 危険物関係届出・申請：その他の届出・申請内訳

品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書

11件

危険物製造所等使用休止再開届出書

9件

譲渡・引渡届出書

14件

予防規程認可申請書

4件

許可証等再交付申請書

3件

休止中の地下貯蔵タンク等の漏れの点検期間延長申請書

6件

基準の特例認定申請書

2件

危険物製造所等の処理状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

製造所等の別		区分	合計	設置		変更		タンク検査		仮貯蔵 仮取扱	仮 使用
				許可	完成	許可	完成	水張	水圧		
平成25年度 (合計)			230	26	29	61	56	0	27	7	24
仮貯蔵・仮取扱			7							7	
貯蔵所	屋内貯蔵所		2			2					
	屋外タンク貯蔵所		0								
	屋内タンク貯蔵所		2				2				
	地下タンク貯蔵所		33	2	3	12	12		2		2
	簡易タンク貯蔵所		0								
	移動タンク貯蔵所		61	20	20	11	10				
	屋外貯蔵所		0								
小計			105	22	23	25	24	0	2	7	2
取扱所	給油取扱所		98	2	3	29	24		19		21
	販売取扱所	第1種	0								
		第2種	0								
	移送取扱所		0								
	一般取扱所		27	2	3	7	8		6		1
小計			125	4	6	36	32	0	25	0	22

※ 単位：施設数

警 防



消防車両等の保有状況

(平成26年4月1日現在)

種別 署別	合計	普通ポンプ車	水槽付ポンプ車	梯子車	救助工作車	化学車	救急車	司令車	指揮車	広報連絡車	資機材搬送車	付水ポンプ車	燃料補給車	その他
合計	81(7)	7(1)	16(3)	2	4	3	19(3)	1	4	14	6	1	1	3
消防本部	7							1		4				2
弘前消防署	7(1)		1	1	1		2(1)		1	1				
藤代分署	3		1				1				1			
西北分署	4		1				1			1			1	
西分署	5(1)	1	2(1)				1				1			
目屋分署	3		1				1			1				
東消防署	7(1)			1	1	1	2(1)		1		1			
柘形分署	5(1)	1(1)	1				1					1		1
北分署	3	1	1				1							
南分署	3	1	1				1							
黒石消防署	12(2)	1	2(1)		1	1	2(1)		1	2	2			
山形分署	3		1				1			1				
田舎館分署	3		1				1			1				
平川消防署	9(1)	1	1(1)		1	1	2		1	1	1			
碓ヶ関分署	3		1				1			1				
板柳消防署	4	1	1				1			1				

※1 その他とは、防火指導1号車、防火指導2号車、マイクロバスである。

2 ()は予備車、内書き。

車両配置状況

(平成26年4月1日現在)

署 別	種 別	名 称	車 名	年 式	摘 要
消防本部	司令車	司令車	トヨタ	H11	7人乗り 15人乗り 弘前地区消防防災協会寄贈
	広報車	広報1号車	三菱	H19	
	広報車	広報2号車	三菱	H22	
	防火査察指導車	査察1号車	日産	H24	
	防火査察指導車	査察2号車	日産	H15	
	防火指導車	防火指導1号車	トヨタ	H23	
	査察車	防火指導2号車	ダイハツ	H20	
弘前消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H14	II型 A-2級
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H22	水II型 積載水2,000L A-2級
	はしご付消防自動車	梯子1号車	日野	H6	40m級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H24	高規格救急車 全国共済農業協同組合連合会寄贈
	指揮車	指揮1号車	トヨタ	H22	
	救急自動車	救急予備車	トヨタ	H13	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	マツダ	H7	
藤代分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H24	水II型 積載水2,000L A-2級
	資機材搬送車	支援1号車	いすゞ	H6	最大積載量2t
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H17	高規格救急車
西北分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H13	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	救急自動車	救急1号車	日産	H19	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H8	
	燃料補給車	燃料補給車	三菱	H24	990L(軽油) 緊急消防援助隊無償使用車両
西分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H17	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	いすゞ	H2	水II型 積載水2,500L A-2級 株兼松通商寄贈
	救急自動車	救急1号車	日産	H26	高規格救急車
	資機材搬送車	資機材搬送車	三菱	H25	最大積載量3t 緊急消防援助隊無償使用車両
目屋分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H15	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	救急自動車	救急1号車	日産	H20	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H13	
東消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H12	II型
	化学消防ポンプ自動車	化学1号車	三菱	H8	化学II型 積載水3,000L 薬液500L A-2級
	はしご付消防自動車	梯子1号車	日野	H17	30m級 先端屈折式
	救急自動車	救急1号車	日産	H21	高規格救急車
	指揮車	指揮1号車	トヨタ	H9	
	救急自動車	救急予備車	トヨタ	H13	高規格救急車
枅形分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H16	水II型 積載水2,000L A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H15	高規格救急車
	水槽車	水槽1号車	日野	H7	小型動力ポンプ付水槽車II型 積載水10,000L
	マイクロバス	マイクロバス	日野	H9	29人乗り
	消防ポンプ自動車	予備ポンプ車	日野	H11	CD-II型 A-1級
北分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H14	水II型 積載水2,000L A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H11	高規格救急車
南分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	三菱	H11	水II型 積載水2,000L A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H13	高規格救急車

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
黒石消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H25	II型
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H24	水I-B型 積載水1,500L 圧縮空気泡消火装置付 A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H9	CD-II型 A-2級
	化学消防ポンプ自動車	化学1号車	日野	H14	化学II型 積載水1,500L 薬液500L A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H16	高規格救急車 日本損害保険協会寄贈
	指揮車	指揮1号車	トヨタ	H25	
	資機材搬送車	支援1号車	トヨタ	H24	最大積載量1t
	資機材搬送車	支援2号車	三菱	H9	最大積載量2t
	防火査察指導車	査察1号車	日産	H16	
	広報連絡車	広報連絡車	トヨタ	H10	
	水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	いすゞ	H2	水II型 積載水2,000L A-2級 (株兼松通商寄贈)
救急自動車	救急予備車	日産	H19	2B型	
山形分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	いすゞ	H12	水II型 積載水2,000L A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H9	高規格救急車 日本損害保険協会寄贈
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H12	
田舎館分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	三菱	H12	水II型 積載水2,000L A-2級
	救急自動車	救急1号車	日産	H16	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	スバル	H16	
平川消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H7	II型
	化学消防ポンプ自動車	化学1号車	日野	H13	化学II型 積載水1,500L 薬液500L A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H20	高規格救急車 日本損害保険協会寄贈
	救急自動車	救急2号車	日産	H10	2B型 青森共済連寄贈
	指揮車	指揮1号車	三菱	H22	
	広報連絡車	広報連絡車	三菱	H17	
	資機材搬送車	支援1号車	いすゞ	H3	
水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	日野	H7	水II型 積載水2,000L A-2級	
碓ヶ関分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	三菱	H7	水I-B型 積載水1,700L
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H14	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	マツダ	H9	
板柳消防署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H4	水II型 積載水2,000L A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H21	CD-I型 圧縮空気泡消火装置付 A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H15	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	トヨタ	H2	

主要資機材配置状況

(平成26年4月1日現在)

所 属 品 名	合 計	弘 前 消 防 署	藤 代 分 署	西 北 分 署	西 分 署	目 屋 分 署	東 消 防 署	枅 形 分 署	北 分 署	南 分 署	黒 石 消 防 署	山 形 分 署	田 舎 館 分 署	平 川 消 防 署	碓 ヶ 関 分 署	板 柳 消 防 署
空 気 呼 吸 器	153	18	4	10	4	4	14	8	7	7	24	4	4	31	2	12
同 上 ボ ン ベ	397	49	11	12	28	12	48	26	22	22	52	7	7	62	12	26
エンジンカッター	20	2	1	2	1	1	2	1	1	1	3	1	1	1	1	1
潜 水 器 具	6						6									
救 命 ボ ー ト	5						1				2			2		
救 命 索 発 射 銃	8	2					2				2			1		1
マンホール救助器具	4	1					1				2					
信号器付投光器	12	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2					
救 命 胴 衣	87	18	4	4	2	4	6	3	3	3	20	5		5	3	7
酸 素 呼 吸 器	10						5				5					
空気式救助マット	5	2					1				1			1		
防 毒 マ ス ク	24						5				9		2	5		3
耐 熱 服	11	2					5				2			2		
エアージャッキ	7	2					1			1	2			1		
エアーラインマスク	2	1					1									
可燃性ガス測定器	20	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	1	1		1	3
画 像 探 索 機	5	2					2				1					
可 搬 ウ イ ン チ	12	2	1	1			1	1	1		2			2		1
登 山 器 具	16	11					5									
酸 素 切 断 機	4	1					1				2					
送 排 風 機	4	1					1				1			1		
油圧式スプレッダー	7	1					1			1	2			1		1
削 岩 機	2						1				1					
ガス採取器(北川式)	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1
放 射 線 測 定 器	5	2					1				2					
放 射 線 防 護 服	8	2					4				2					
熱画像直視装置	3	1					1				1					
エ ー テ ン ト	9	2			1						2			3		1
バスケット型担架	7	1					2				2			1		1
化学防護服(陽圧式)	10	4					4				2					

林野火災対策機材保有状況

(平成26年4月1日現在)

	軽可搬消防ポンプ	可搬式散水装置	簡易水槽	チェーンソー
合 計	9 台	102 台	15 台	20 台
弘 前 消 防 署	1	18	2	2
藤 代 分 署	1	3	1	1
西 北 分 署	2	6	3	1
西 分 署		12		2
目 屋 分 署		2	1	1
東 消 防 署	1	2	2	2
枡 形 分 署	1	3	1	1
北 分 署	1	2	1	1
南 分 署		5		1
黒 石 消 防 署		15	2	2
山 形 分 署		4		1
田 舎 館 分 署		4		1
平 川 消 防 署	1	18	1	2
碓 ヶ 関 分 署	1	8	1	1
板 柳 消 防 署				1

消 防 水 利 状 況

(平成26年4月1日現在)

水利区分 市町村別	合 計	消 火 栓									防 火 水 ぞ う					計	
		公 設								私 設	計	t	t	t	t		私 設
		口径 mm	75	100	125	150	200	300	500			20	40	60	100		
			種別	5	5	5	5	5	5			以上	5	5	5		
合 計	6,226	地上式	968	833	64	588	203	47	1	12	2,716	157	1,434	71	13	21	1,696
		地下式	740	466	25	361	146	68	7	1	1,814						
弘 前 市	3,200	地上式	300	220	27	77	28	3		6	661	32	669	35	10	7	753
		地下式	728	461	25	350	146	68	7	1	1,786						
黒 石 市	711	地上式	136	170	12	112	26	19	1	2	478	33	179	18	1	2	233
		地下式															
平 川 市	827	地上式	113	197	1	174	76	15			576	40	199	7	1	4	251
		地下式															
藤 崎 町	419	地上式	117	62	22	54	12				267	31	109	4	1	1	146
		地下式	1	1		4					6						
板 柳 町	413	地上式	88	134	2	94	34	10			362	6	38	2		2	48
		地下式		2		1					3						
大 鱈 町	293	地上式	150	18		30	5			1	204	9	56	3		5	73
		地下式	9	1		6					16						
田 舎 館 村	244	地上式	26	32		47	22			3	130	2	110	2			114
		地下式															
西 目 屋 村	119	地上式	38								38	4	74				78
		地下式	2	1							3						

通信指令



弘前



黒石



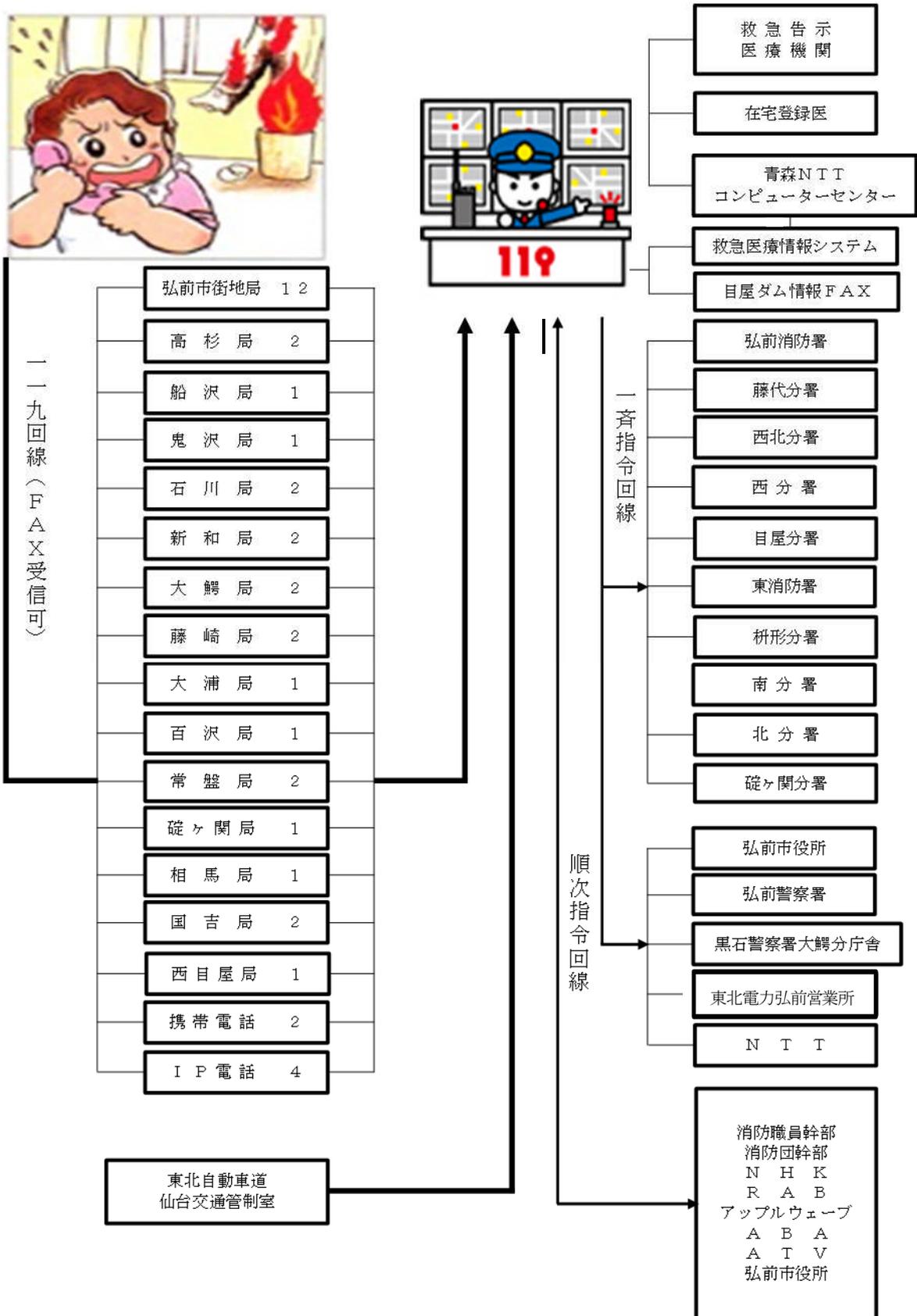
平川



板柳

※平成27年9月まで、4指令室で指令業務運用

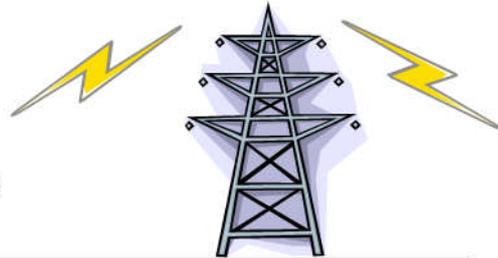
通信設備系統図 I (弘前)



通信設備系統図Ⅱ (弘前)

青森県防災情報ネットワーク端末局
(青森県総合防災情報システム)

- 電話機 3
- 文章データ伝送用PC 1
- 映像機 1



(消防本部通信指令課)

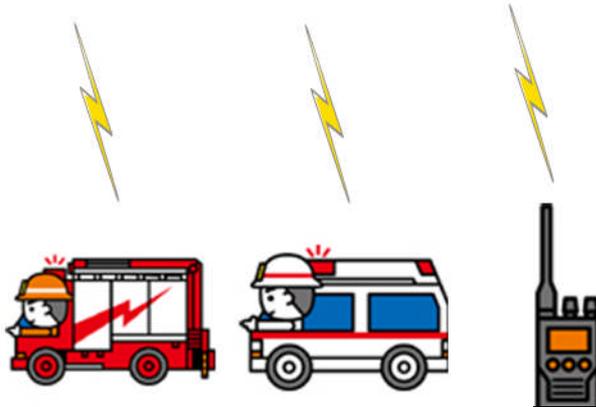


- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第2市町村波 3 CH 150.17MHz
- 第1全国共通波 4 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 5 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 6 CH 154.15MHz
- 弘前救急波 基地局波 147.40MHz
- 移動局波 143.40MHz
- 防災相互波 8 CH 158.35MHz



署所基地・固定局
(10) (9)

移動無線装置



消防
(35)

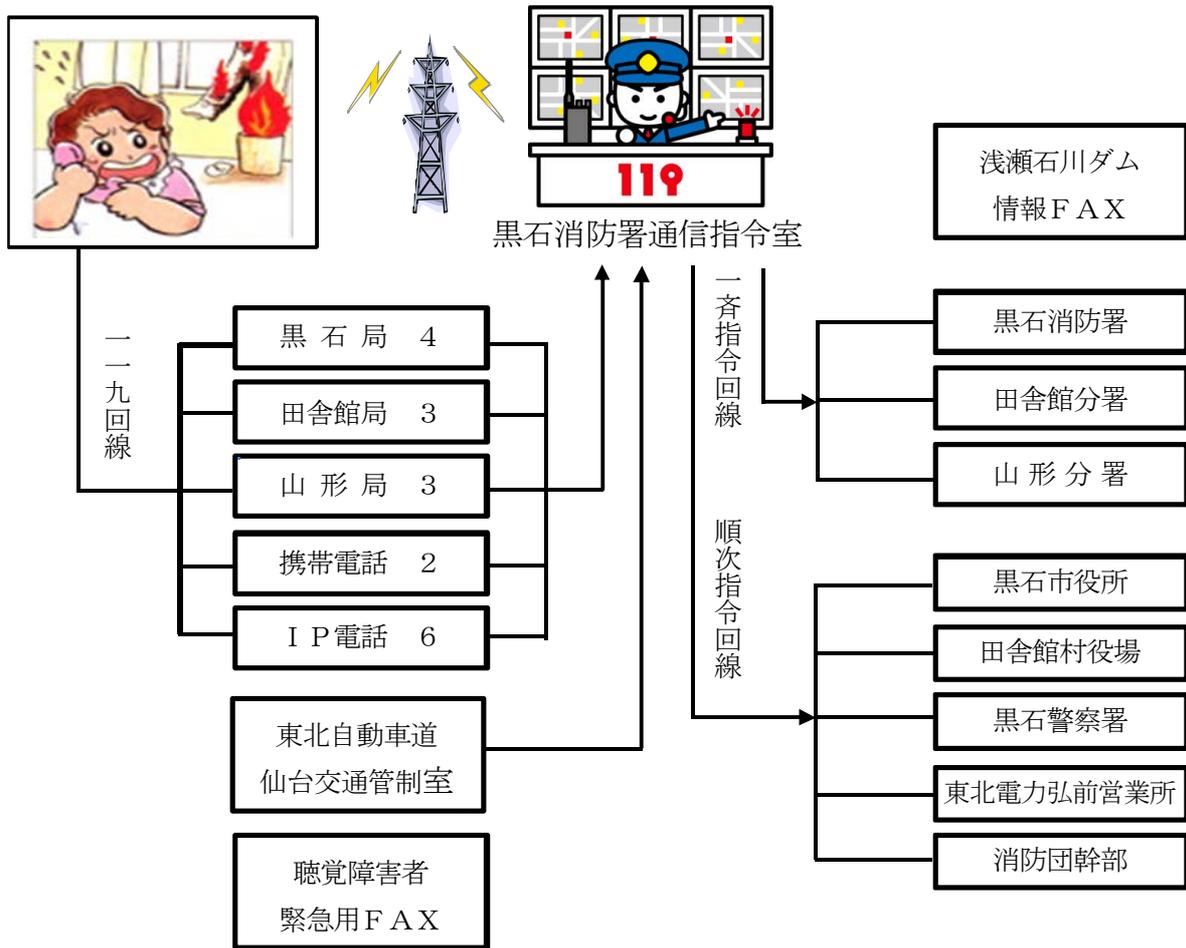
救急
(12)

携帯
(91)



東北自動車道
坂梨トンネル
(基地2)

通信設備系統図（黒石）



- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第3市町村波 3 CH2 153.87MHz
- 第1全国共通波 4 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 5 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 6 CH 154.15MHz
- 黒石救急波 基地局波 146.04MHz
- 移動局波 142.04MHz

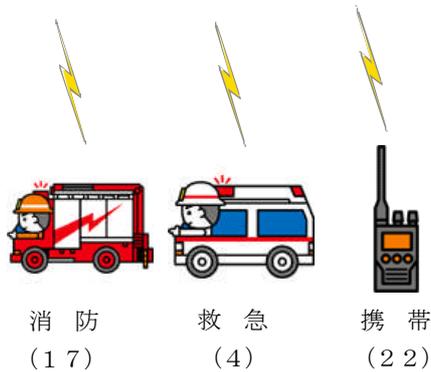
青森県防災情報ネットワーク端末局
 (青森県総合防災情報システム)

救急医療情報システム

医療機関紹介 TEL 52-2999

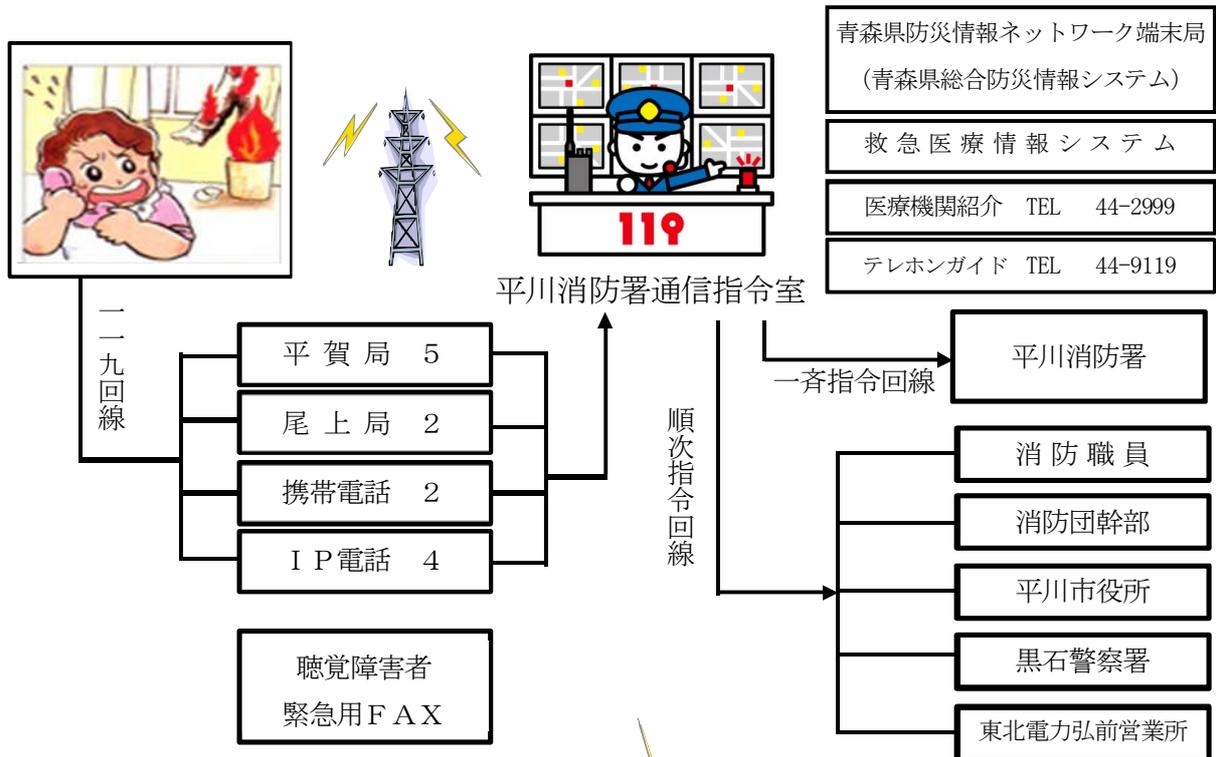
テレホンガイド TEL 53-5119

移動無線装置



署所基地・固定局
(3) (3)

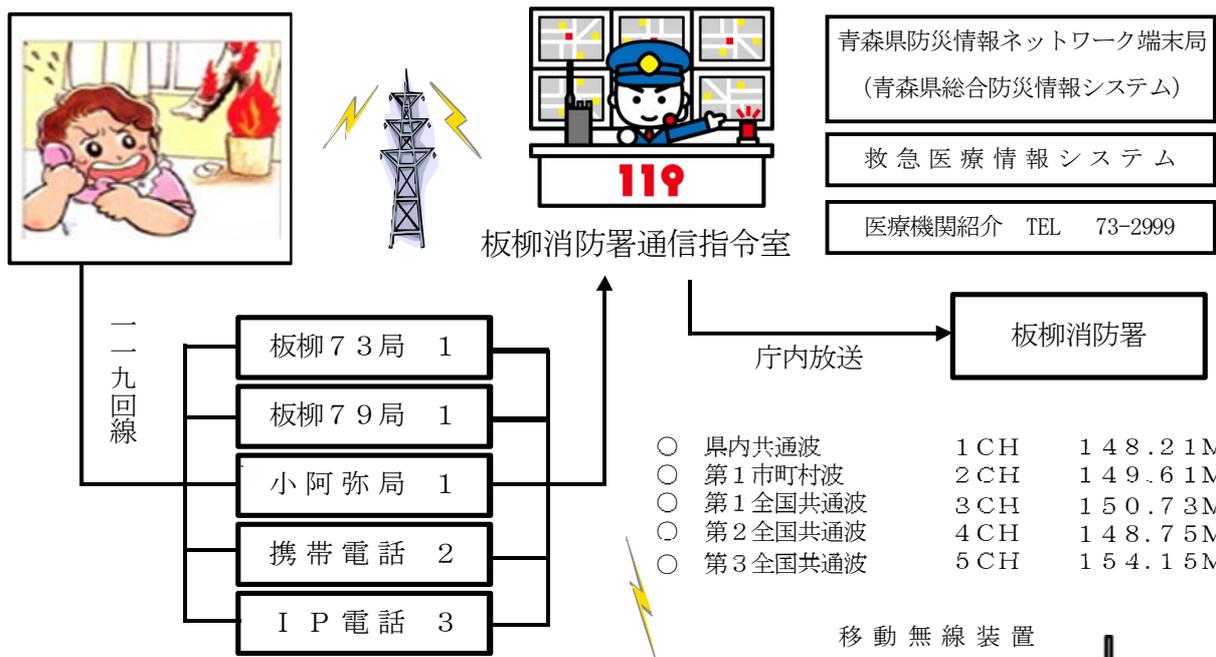
通信設備系統図 (平川・板柳)



- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第1全国共通波 3 CH 150.73MHz
- 平川救急波 基地局波 147.78MHz
- 移動局波 143.78MHz

移動無線装置

消防 (10) 救急 (3) 携帯 (10)



- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第1全国共通波 3 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 4 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 5 CH 154.15MHz

移動無線装置

消防 (8) 救急 (2) 携帯 (9)

通信設備状況

(平成26年4月1日現在)

設置区分 常置場所	有線									無線					県防災情報ネットワーク				携帯電話							
	一 九 回 線	一 般 回 線	一 般 F A X 回 線	医 療 機 関 紹 介 電 話	テ レ ホ ン ガ イ ド	ダ ム 情 報 F A X 回 線	道 路 公 団 専 用 回 線	指 令 回 線	指 令 書 回 線	役 場 直 通 回 線	消防救急無線					弘 前 市 防 災 無 線 携 帯 移 動 局	車 両 動 態 管 理 装 置	電 話 機	衛 星 電 話	防 災 情 報 端 末 置	映 像 受 信 装 置	衛 星 携 帯 電 話	救 急 車 用	指 揮 隊 用	指 令 課 用	
											基 地 局	固 定 局	車 載 移 動 局	可 搬 移 動 局	携 帯 移 動 局											
											1	1		12	21											
消防本部	通信指令課	39	4	1	1	2	1	1			1	1		12	21	1	1	1	1	1	1			1		
	本部		3	1									5				2									
弘前消防署管轄	弘前消防署		1	1				1	1					7	1	8		6					1	1		
	藤代分署		1	1				1	1		1	1	3		4		2						1			
	西北分署		1	1				1	1		1	1	4		5		2						1			
	西分署		1	1				1	1		1	1	5		5		3						1			
	目屋分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		2						1			
東消防署管轄	東消防署		2	1				1	1		1	1	7		10		6						1	1		
	柘形分署		1	1				1	1		1	1	5		5		4						1			
	北分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		3						1			
	南分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		3						1			
黒石消防署管轄	黒石消防署	18	5	2	1	30	1	1	1		1	1	15		18			1	1	1	1	1	1	1		
	田舎館分署		1	1				1	1		1	1	3		2								1			
	山形分署		1	1				1	1		1	1	3		2								1			
平川消防署管轄	平川消防署	13	2	1	1	1		1			1		12	1	10			1	1	1	1		2	1		
	碓ヶ関分署		1	1				1	1	1	1		3		5		2						1			
	板柳消防署	8	2	1	1								1		10		9		1	1	1	1		1		
	高速道路坂梨トンネル												2													
	弘前市消防団												1													
	弘前市役所							1									1									
	他の関係機関							4					7		1											
	計	78	29	18	4	33	2	2	19	12	4	17	12	99	14	121	1	34	6	4	4	4	2	16	4	1
	合計	78															34			18				23		

※ 弘前のテレホンガイドは、消防側2件とNTT側100件の案内ができます。
 ※ 平川のテレホンガイドは、消防側1件とNTT側20件の案内ができます。

119番通報状況（月別）

（平成25年中）

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合 計	15,130 (4,152)	173 (93)	8,015 (2,073)	90 (56)	527 (91)	1,282 (570)	2,245 (148)	1,062 (384)	1,736 (737)
1 月	1,301 (376)	10 (8)	805 (176)	12 (7)	18 (8)	149 (82)	95 (6)	94 (31)	118 (58)
2 月	1,187 (308)	11 (4)	701 (158)	16 (3)	23 (6)	141 (67)	112 (11)	74 (22)	109 (37)
3 月	1,135 (302)	19 (7)	608 (136)	8 (6)	16 (7)	114 (36)	149 (5)	63 (37)	158 (68)
4 月	1,123 (338)	20 (13)	617 (155)	4 (3)	14 (7)	84 (39)	143 (12)	103 (48)	138 (61)
5 月	1,136 (295)	17 (7)	667 (153)	3 (3)	5 (3)	66 (26)	182 (6)	78 (34)	118 (63)
6 月	1,131 (286)	16 (6)	616 (153)	3 (2)	9 (5)	77 (38)	251 (11)	57 (30)	102 (41)
7 月	1,302 (378)	10 (7)	704 (206)	2 (2)	28 (9)	107 (40)	143 (11)	142 (35)	166 (68)
8 月	1,266 (435)	7 (4)	683 (211)	15 (12)	41 (14)	127 (68)	104 (5)	76 (28)	213 (93)
9 月	1,686 (388)	14 (6)	684 (202)	9 (6)	353 (20)	120 (41)	232 (19)	71 (21)	203 (73)
10 月	1,417 (359)	9 (4)	621 (183)	9 (5)	11 (8)	100 (47)	380 (18)	160 (35)	127 (59)
11 月	1,286 (361)	19 (15)	668 (175)	4 (2)	6 (3)	94 (41)	267 (31)	79 (35)	149 (59)
12 月	1,160 (326)	21 (12)	641 (165)	5 (5)	3 (1)	103 (45)	187 (13)	65 (28)	135 (57)

※ 黒石、平川、板柳を含む事務組合全体のデータ

（ ）については、携帯電話による通報件数で内書き

119番通報状況（時間帯別）

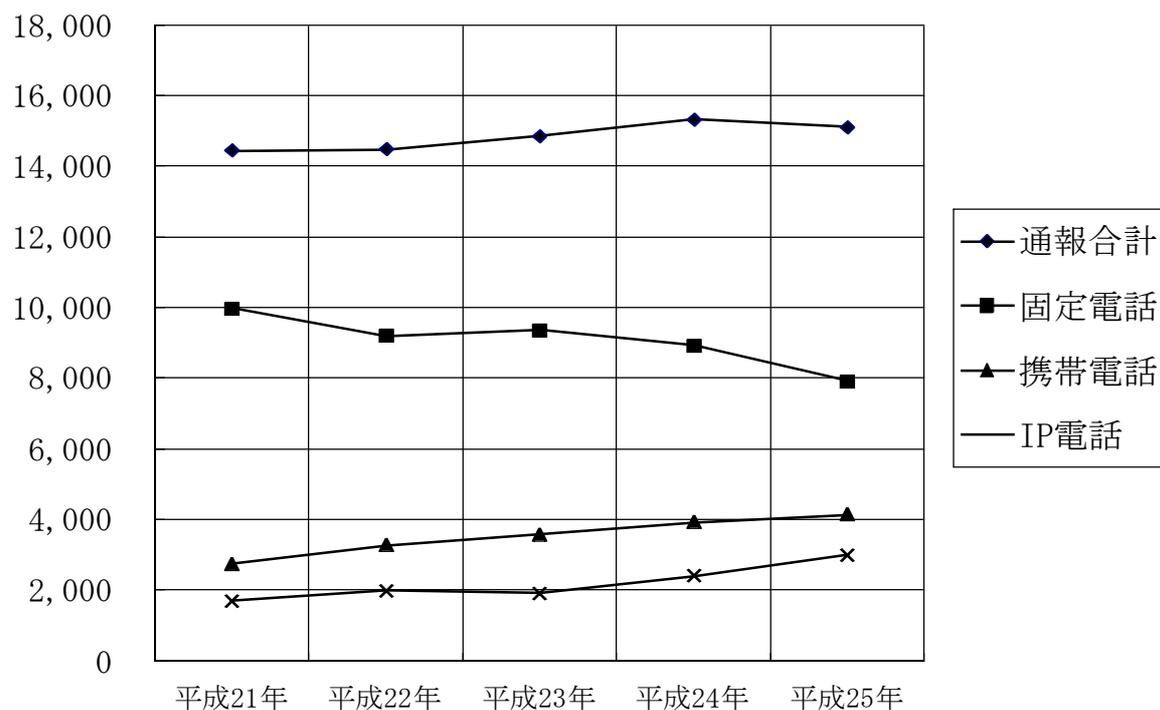
（平成25年中）

種別 時間	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	15,130	173	8,015	90	527	1,282	2,245	1,062	1,736
0～1	226	7	140	0	0	28	7	6	38
1～2	187	3	108	0	1	23	1	8	43
2～3	194	3	105	0	6	31	0	6	43
3～4	158	6	106	0	1	23	0	0	22
4～5	125	3	92	1	0	17	0	0	12
5～6	181	6	138	1	1	19	1	0	15
6～7	319	0	234	1	9	26	7	0	42
7～8	397	6	259	0	11	45	28	0	48
8～9	631	7	361	4	11	49	127	4	68
9～10	946	2	400	6	13	50	303	102	70
10～11	970	7	336	3	5	42	398	90	89
11～12	720	2	354	3	14	45	124	96	82
12～13	582	5	295	3	84	39	63	10	83
13～14	850	18	325	4	99	55	202	55	92
14～15	798	12	296	3	64	34	264	33	92
15～16	640	0	335	4	33	43	118	17	90
16～17	578	9	295	4	14	36	94	10	116
17～18	529	5	301	7	8	62	45	6	95
18～19	545	10	339	1	11	59	48	3	74
19～20	453	4	304	1	6	58	17	2	61
20～21	371	2	236	2	6	55	8	1	61
21～22	287	2	203	1	1	34	1	0	45
22～23	279	3	176	0	1	53	4	0	42
23～24	236	7	150	0	5	38	1	0	35
弘前小計	11,202	129	5,888	49	404	964	1,861	449	1,458
黒石	1,673	29	1,107	22	44	132	98	131	110
平川	1,635	14	696	12	72	123	184	401	133
板柳	620	1	324	7	7	63	102	81	35
黒石・平川・板柳計	3,928	44	2,127	41	123	318	384	613	278

1 1 9 番通報件数の推移（5ヶ年間）

年	種類 通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP 電話
平成21年	14,456	9,992	2,760	1,704
平成22年	14,495	9,217	3,281	1,997
平成23年	14,873	9,370	3,581	1,922
平成24年	15,342	8,931	3,934	2,410
平成25年	15,130	7,930	4,152	3,009

※ 平成24、25年の通報件数には、それぞれFAXでの119番通報訓練67件、39件を含む



※ 黒石、平川、板柳を含む事務組合全体のデータ

医療機関紹介状況（科目別・月別）

（平成25年中）

種別 月	合 計	内 科	外 科	小 児 科	眼 科	歯 科	耳 鼻 科	皮 膚 科	婦 人 科	精 神 科	泌 尿 器 科
合計	16,098	6,497	4,730	3,910	421	224	148	92	23	32	21
1月	1,834	900	459	401	24	19	17	4	3	5	2
2月	1,215	542	350	270	23	14	7	5			4
3月	1,134	500	334	246	23	12	12	3	2	1	1
4月	1,200	484	337	314	36	12	9	4	2		2
5月	1,562	604	486	381	43	18	17	5	4	2	2
6月	1,218	498	410	243	28	15	8	12		2	2
7月	1,209	478	411	247	30	17	8	7	3	6	2
8月	1,557	543	431	441	59	24	16	33	2	5	3
9月	1,221	457	377	309	44	11	9	6	1	5	2
10月	1,123	422	381	259	33	19	5	2	1	1	
11月	1,267	450	370	353	41	25	14	7	3	4	
12月	1,558	619	384	446	37	38	26	4	2	1	1

医療機関紹介状況（5ヶ年間）

年別	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
件数	17,029	14,621	14,282	14,046	16,098

※48 ページは気象観測データのページですが、気象状況、月別気温、月別降水量については、気象業務法等関係法令による検定を受けていないデータであることから、ホームページには掲載しておりません。

火 災



平成25年における火災概要

平成25年（1月～12月）における当事務組合管内の火災件数は105件で、前年に比べ19件減少した。

火災種別ごとでは、建物火災75件（前年91件）、林野火災0件（前年3件）、車両火災12件（前年17件）、その他火災18件（前年13件）となっている。

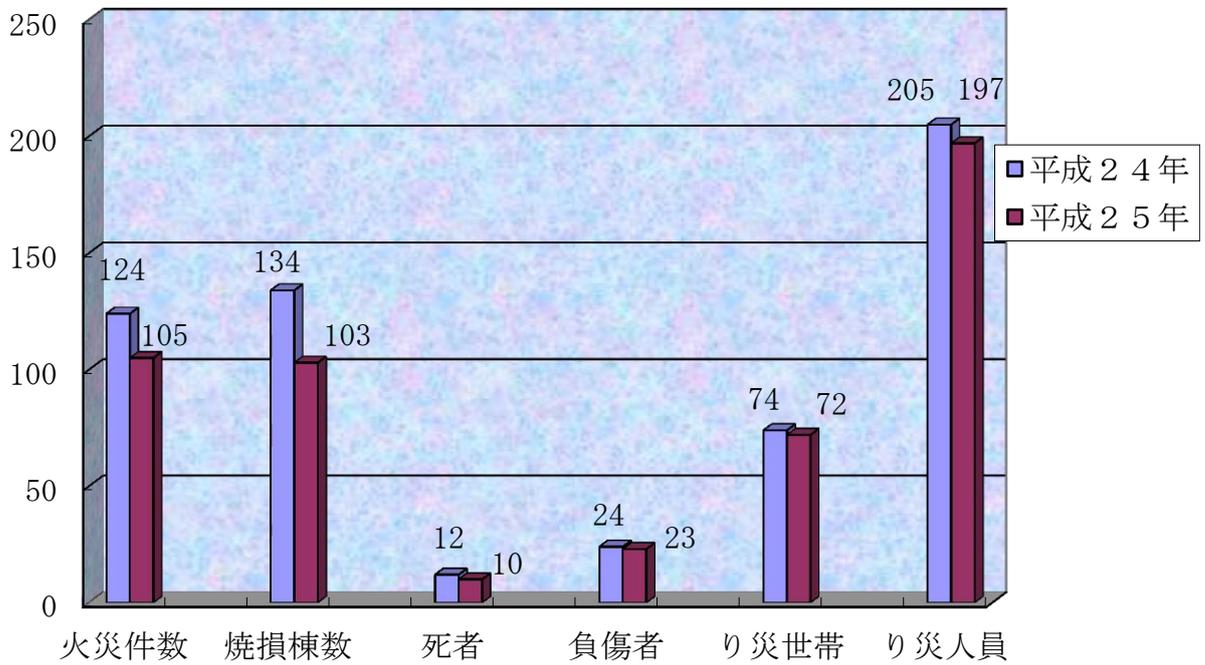
死者は10人（前年12人）、負傷者23人（前年24人）となっている。

平成25年の火災は全ての区分において前年の値より減少している。

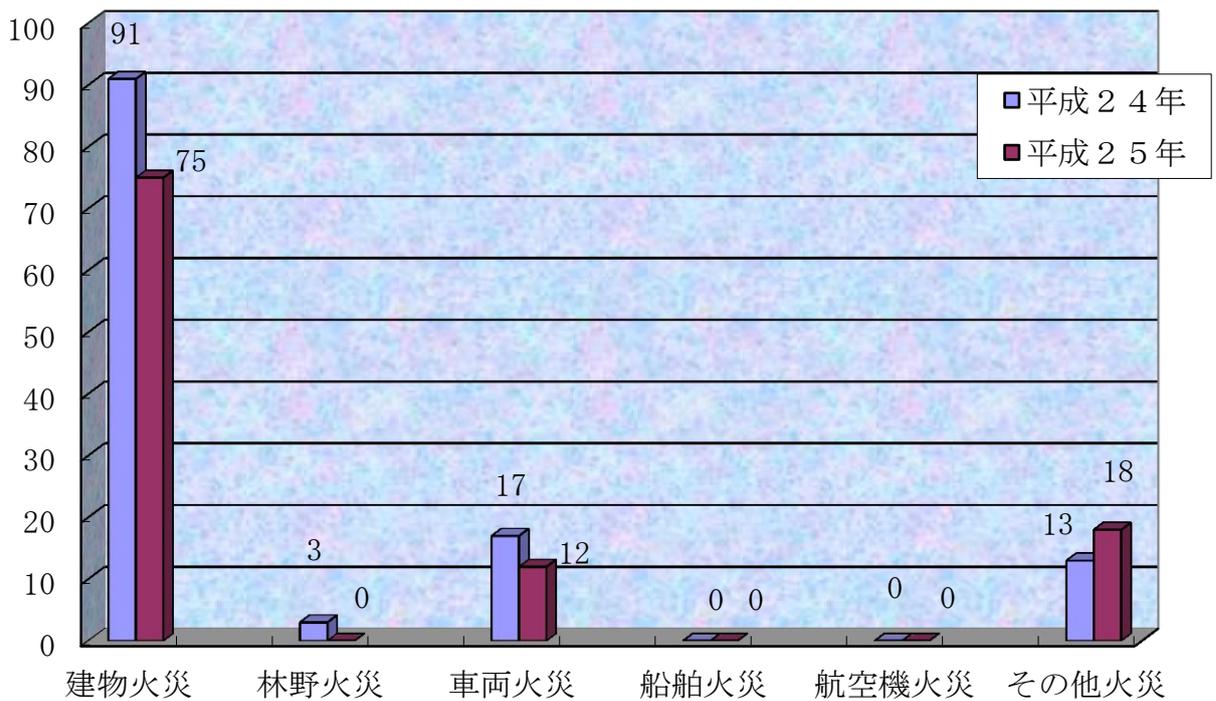
区 分	平成25年 (A)	平成24年 (B)	増減 (C) 「(A) - (B)」
火 災 件 数 (件)	105	124	△19
建 物	75	91	△16
林 野	0	3	△3
車 両	12	17	△5
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	18	13	5
焼 損 棟 数 (棟)	103	134	△31
全 焼	25	52	△27
半 焼	9	13	△4
部 分 焼	23	27	△4
ぼ や	46	42	4
建物焼損床面積 (㎡)	4,569	10,094	△5,525
建物焼損表面積 (㎡)	354	1,379	△1,025
林野焼損面積 (a)	0	23	△23
死 者 (人)	10	12	△2
負 傷 者 (人)	23	24	△1
り 災 世 帯 数 (世帯)	72	74	△2
全 損	25	24	1
半 損	5	8	△3
小 損	42	42	0
り 災 人 員 (人)	197	205	△8
損 害 額 (千円)	200,258	338,537	△138,279
建 物	198,009	321,824	△123,815
林 野	0	84	△84
車 両	1,885	10,889	△9,004
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	364	5,740	△5,376

※数値は8市町村合算の値。

火災の概況

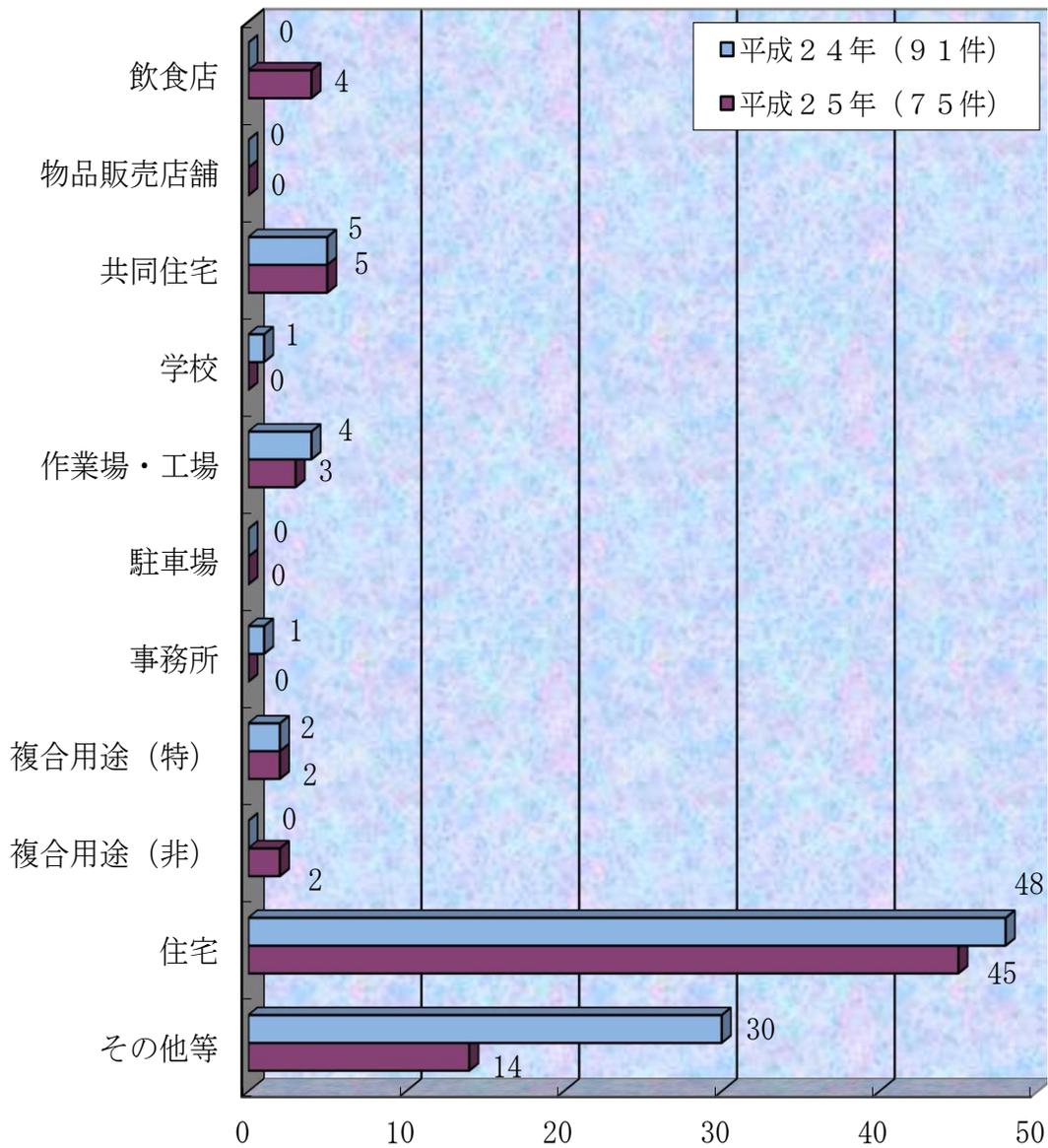


火災の種別



建物用途別火災件数

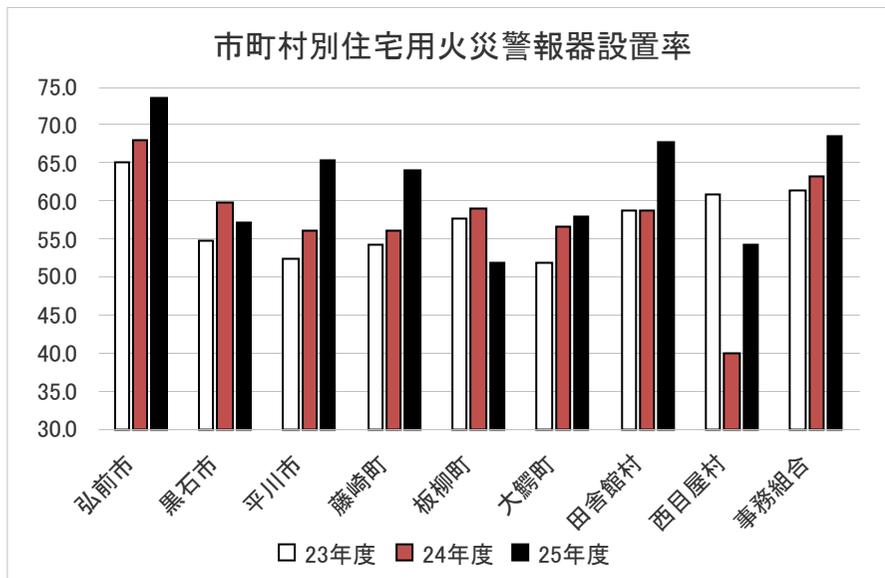
火災件数105件のうち、建物火災75件で住宅(共同住宅含む)からの火災は35件(60.0%)となっています。



住宅用火災警報器の普及

構成市町村における、住宅用火災警報器の設置調査の結果、設置率は68.6%となっています。

年度		構成市町村								計
		弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村	
25	調査世帯数	3,826	772	933	309	135	237	211	24	6,447
	設置世帯数	2,811	441	609	198	70	137	143	13	4,422
	設置率	73.5%	57.1%	65.3%	64.1%	51.9%	57.8%	67.8%	54.2%	68.6%
24	調査世帯数	3,466	328	548	284	1,637	113	384	25	6,785
	設置世帯数	2,361	196	308	159	968	64	225	10	4,291
	設置率	68.1%	59.8%	56.2%	56.0%	59.1%	56.6%	58.6%	40.0%	63.2%
23	調査世帯数	4,468	551	415	315	1,254	289	206	51	7,549
	設置世帯数	2,324	302	218	171	722	150	121	31	4,629
	設置率	62.9%	54.8%	52.5%	54.3%	57.6%	51.9%	58.7%	60.8%	61.3%



奏功事例

- 1 住人が夕食の準備のため、ガスコンロに鍋をかけていたのを忘れ、焦げた内容物から発煙し、警報器が鳴動したものを。ガスコンロのスイッチを切り、被害を免れた。
- 2 住人がガスコンロに鍋をかけ、火を消すのを忘れて外出したため、鍋が焦げ発生した煙で台所に設置されていたセコム株式会社の警報器が鳴動したものを。火災信号を覚知したセコム職員が現場へ駆けつけ、建物換気口から煙が出ているのを発見し119番通報した。早期発見となったため被害を免れた。
- 3 アパート住民がガステーブルに鍋をかけていたのを忘れて外出したため、煙が発生し寝室に設置していた警報器が鳴動。同じアパートの住民が警報器の音声を聞き、119番通報したため、火災には至らなかった。

市町村別火災件数等の推移（5ヶ年間）

その1

区分 市町村別	年 別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）								
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	
								全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損											
弘前市	21年	73	47	3	3	20	69	10	2	14	13	11	3	8	8	43	13	1	29	128	2(1)	11	4,340	364	151,113	148,654	386	1,173	900	
	22年	53	36	1	7	9	47	6	2	9	12	5	3	4	6	27	6	4	17	79	3(1)	14	1,589	20	83,884	82,596		768	520	
	23年	44	32	2	3	7	41	5		11	15	5		3	2	36	6	3	27	103	3(2)	8	1,184	16	77,348	76,868		472	8	
	24年	68	46		11	11	68	13	4	10	13	15	3	1	9	43	15	4	24	123	8(4)	15	4,605		182,420	181,576		387	457	
	25年	55	35		8	12	47	5	2	5	12	5	2	4	12	26	8	1	17	58	5(2)	12	1,843		63,182	61,810		1140	232	
黒石市	21年	15	14			1	15	4		1	3	2			5	8	3		5	23	1	3	1,382		56,911	56,342		95	474	
	22年	15	12	2	1		18	1	2	4	5	3		3		10	2	1	7	33	1(1)	3	2,026	46	35,195	35,155		40		
	23年	16	14	1	1		24	3	2	10	3	2	1	2	1	22	3	4	15	68	4(1)	6	834	24	20,960	20,530		430		
	24年	15	12	2	1		16	3		3	3	1	1	3	3	11	4	1	6	28	1(1)	6	1,119	19	33,619	20,124		8,286	5,209	
	25年	23	18		2	3	28	6	2	5	8	3		1	3	20	10	3	7	57	2(1)	4	1,420		47,943	47,742		200	1	
平川市	21年	17	11		1	5	19	2	1	5		4	2	4	1	7	2	1	4	22	1	5	1,627		39,975	39,975				
	22年	8	4		1	3	6	1	1	1	1	1		1		4	1	1	2	16	1	1	505		8,668	8,582			86	
	23年	9	5			4	23	1	18		1		1		2	3	1	1	1	11			186		14,232	14,232				
	24年	18	12	1	4	1	19	2		5	2	6			4	10	3		7	24	2(1)	2	1,425	4	31,308	30,941	84	216	67	
	25年	12	9		2	1	10	3		1	5				1	8	3		5	25		4	718		45,120	44,445		545	130	
藤崎町	21年	4	2			2	3	2		1						3	2			1		1	174		9,141	9,134			7	
	22年	8	6		1	1	6	1			3	2				1	1			1		2	511		32,291	31,971		320		
	23年	7	4		1	2	4		1		1			1	1	2	1		1	7		1	129		7,462	5,419		1,980	63	
	24年	6	6				7			1	1	3		1	1	2			1	1	8			281		12,341	12,341			
	25年	3	1			2	1				1					1				1	2	1(1)		1		9	8		1	

その2

区分 市町村別	年 別	火災件数					り災状況								死傷者			焼損面積		損害額 (千円)									
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	住家				非住家				世帯数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災		
							計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計	全 損											半 損	小 損
板柳町	21年	4	4				4	1		1				1	1	2	1		1	6		1	203		7,885	7,885			
	22年	8	7		1		14	3	1	4	3			2	1	7	3	2	2	24	2		573		23,651	23,623		28	
	23年	4	2		1	1	2	1	1							2	2			2			240		6,381	6,311		70	
	24年	6	6				10		2		3	3		1	1	5	1	1	3	16			1,530		34,250	34,250			
	25年	3	3				3				2	1				2			2	6			45		418	418			
大鰐町	21年	4	2			2	6	2						4	6	2		4	15				319		16,402	16,402			
	22年	5	3	1		1	4	2			1			1	2	1		1	4				476	4	45,694	45,694			
	23年	4	3	1			3				1		1	1	1			1	4				6	3	258	165	93		
	24年	4	3		1		7		1		3		2	1	1		1		1		1	1	1,053		37,127	35,127		2,000	
	25年	5	5				9	1	2	3	2		1		8	2	1	5	29	2	1		475		36,692	36,692			
田舎館村	21年	5	3		1	1	5				3		1	1	0					1			120		1,534		686	795	53
	22年	6	5		1		5	1			2			2	3	1		2	8	1			121		1,277	1,276		1	
	23年	7	7				12		1	2		6		2	1	2		1	11		3		566		6,964	6,964			
	24年	6	5			1	5				1	2	1	1	1			1	4				376		4,450	4,443		7	
	25年	3	3				4	1		3					6	2		4	17		1		398		6,520	6,520			
西目屋村	21年	2	1		1		1						1		0								6		433	83		350	
	22年	0					0								0										0				
	23年	0					0								0										0				
	24年	1	1				1	1							1	1			1	1			217		3,022	3,022			
	25年	1	1				1			1					1			1	3		1		23		374	374			

※ 死者欄中の () 内は放火自殺者数

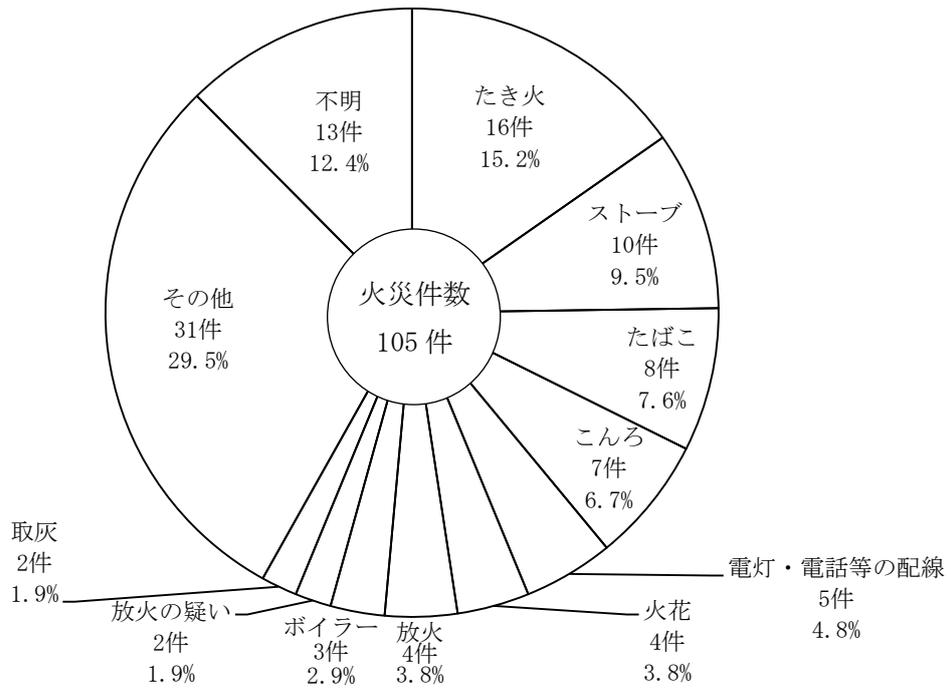
管内火災件数等の推移（5ヶ年間）

区分 年別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）							
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人員	死者	負傷者	建物 (m ²)	林野 (a)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
							全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや		全	半	小										
21年	124	84	3	6	31	122	21	3	22	16	20	5	15	20	69	23	2	44	198	5 (1)	21	8,171	364	283,394	278,475	1,072	2,413	1,434
22年	103	73	4	12	14	140	15	46	18	24	12	5	10	10	54	15	8	31	165	8 (2)	20	5,801	70	230,660	228,897	0	1,157	606
23年	91	67	4	6	14	109	10	23	23	21	13	2	9	8	68	13	9	46	206	7 (3)	18	3,145	43	133,605	130,489	93	2,952	71
24年	124	91	3	17	13	133	19	7	19	23	33	5	8	19	74	24	8	42	205	12 (6)	24	10,606	23	338,537	321,824	84	10,889	5,740
25年	105	75	0	12	18	103	16	6	18	30	9	3	5	16	72	25	5	42	197	10 (4)	23	4,923	0	200,258	198,009	0	1,885	364

※ 死者欄中の（ ）内は放火自殺者数

出火原因の状況

火災件数105件の出火原因は、たき火によるものが16件と最も多く、次いで、ストーブ、たばこ、こんろの順となっている。



平成25年	
原因別	火災件数
たき火	16
ストーブ	10
たばこ	8
こんろ	7
電灯・電話等の配線	5
火花	4
放火	4
ボイラー	3
放火の疑い	2
取灰	2
その他	31
不明	13

平成24年	
原因別	火災件数
ストーブ	16
たき火	11
たばこ	7
こんろ	7
取灰	4
灯火	4
放火の疑い	4
電灯・電話等の配線	4
放火	3
火の粉	3
その他等	38
不明	23

平成23年	
原因別	火災件数
たき火	11
たばこ	8
放火	8
こんろ	7
灯火	6
ストーブ	4
電気機器	3
煙突	3
放火の疑い	2
電灯・電話等の配線	2
その他等	25
不明	12

平成22年	
原因別	火災件数
こんろ	11
たき火	9
たばこ	7
電灯・電話等の配線	7
ストーブ	6
放火	5
放火の疑い	4
煙突	4
電気機器	3
取灰	2
その他等	17
不明	28

月別発生状況

火災件数は105件で、月ごとにみると4月が15件と最も多く、8月が2件と最も少なくなっている。

区分 月別	火災 件 数	火災の種別				焼 損 棟 数	建 物 焼 損 面 積	林 野 焼 損 面 積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災								
合計	105 件	75 件	0 件	12 件	18 件	103 棟	4,923 ㎡	0 a	72 世帯	197 人	10 人	23 人	200,258 千円
1月	8	6		1	1	6	593		2	3	3	1	22,244
2月	8	7		1		7	156		5	16		3	11,207
3月	11	8		2	1	13	673		8	28	2	4	16,148
4月	15	7			8	10	613		8	27	1	2	14,955
5月	8	5		1	2	14	937		8	23	2	1	34,615
6月	10	4		3	3	4	4		3	8		1	534
7月	6	6				7	90		6	11		3	4,260
8月	2	2				2	62		1	1			2,042
9月	10	9			1	12	447		13	33		4	26,923
10月	8	4		3	1	4	4		3	15			456
11月	10	9		1		13	144		9	19	1	1	5,903
12月	9	8			1	11	1,200		6	13	1	3	60,971

市町村別、月別の火災件数

火災件数105件中、弘前市が55件で52.3%を占め、次いで、黒石市が23件で21.9%、平川市が12件で11.4%となっている。

市町村別 月別	火 件 災 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	105	55	23	12	3	3	5	3	1
1 月	8	3	3	1	1				
2 月	8	4	1	1		1	1		
3 月	11	7	2		1	1			
4 月	15	8	3	1	1			2	
5 月	8	4	3				1		
6 月	10	7	2	1					
7 月	6	4	2						
8 月	2	1	1						
9 月	10	3	2	3		1			1
10 月	8	2	2	1			2	1	
11 月	10	6	1	2			1		
12 月	9	6	1	2					

市町村別、曜日別の火災件数

火災件数105件中、木曜日の発生が20件と最も多く、水曜日の発生件数が10件と少なくなっている。

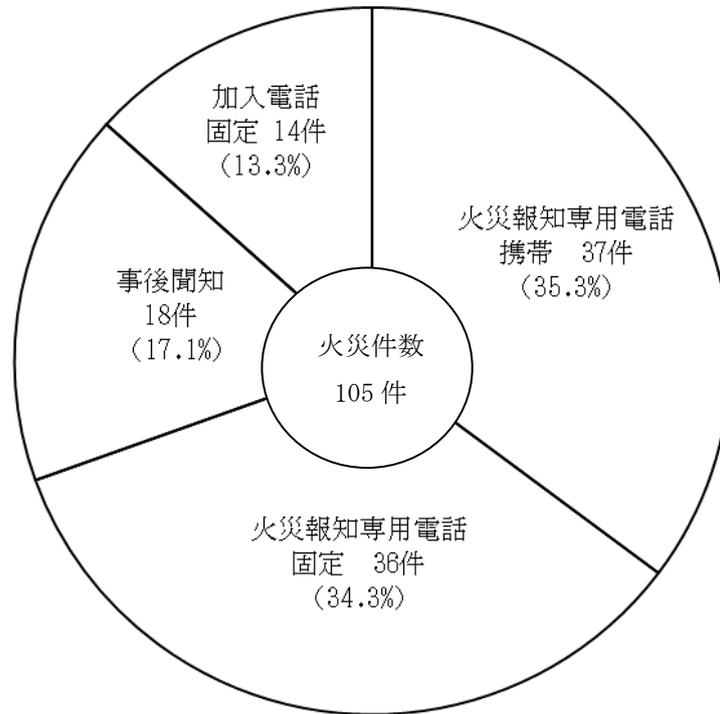
市町村別 月別	火 災 件 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	105	55	23	12	3	3	5	3	1
日	13	8	2				3		
月	15	5	3	3	2		1	1	
火	15	6	5	2	1			1	
水	10	6	3					1	
木	20	9	6	3		2			
金	19	14	2	2		1			
土	13	7	2	2			1		1
不明	0								

市町村別、時間帯別の火災件数

時間帯別の火災発生状況は、16時から18時の間が最も多くなっている。

市町村別 時間帯	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合計 (件)	105	55	23	12	3	3	5	3	1
0～2	4	3	1						
2～4	8	4	2				2		
4～6	3	2		1					
6～8	6	2	1				1	1	1
8～10	6	3	2	1					
10～12	11	3	4	3	1				
12～14	12	9	2				1		
14～16	11	3	4	2	1		1		
16～18	15	9	4			1		1	
18～20	10	6	2	2					
20～22	11	6		1	1	2		1	
22～24	6	4	1	1					
不明	2	1		1					

覚知別火災件数



覚知別 市町村別	火災件数	火災報知専用電話		加入電話		駆付け	事後聞知	その他
		固定	携帯	固定	携帯			
合計 (件)	(IP) 105 (2)	(IP) 36 (2)	37	14	0	0	18	0
弘前市	55 (2)	17 (2)	25	5			8	
黒石市	23	10	6	2			5	
平川市	12	4	4				4	
藤崎町	3		1	2				
板柳町	3			3				
大鱈町	5	2	1	1			1	
田舎館村	3	3						
西目屋村	1			1				

※ IP電話とは、インターネット回線を利用した電話のことで、現在はソフトバンク、KDDI、NTTひかり電話の3社が接続されている。

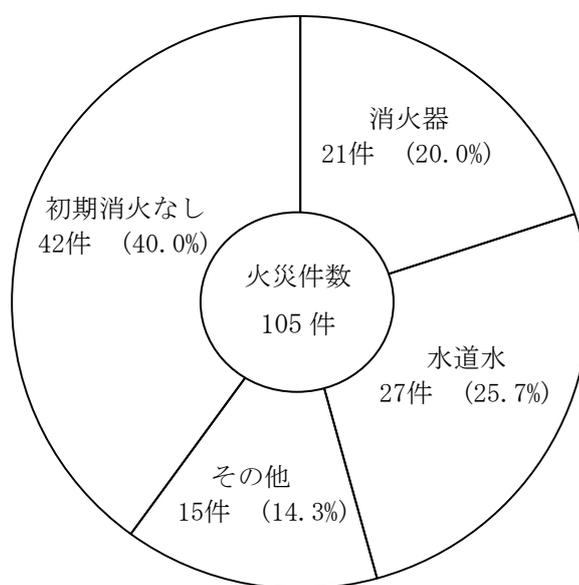
火災種別ごとの初期消火状況

火災件数105件中、初期消火が実施された火災は63件（建物火災44件、車両火災6件、その他火災13件）で、使用された器具等は消火器が21件（建物火災13件、車両火災3件、その他火災5件）、水道水が27件（建物火災22件、車両火災1件、その他火災4件）となっている。

初期消火が実施された火災で、消火に成功した件数は31件（建物火災23件、車両火災1件、その他火災7件）である。

区分 火災種別	火災 件数 件	初期消火実施件数					初期消火成功件数					初期消火なし	
		計 件	内 訳			実施率	計 件	内 訳			成功率	計 件	未実施率
			消火器 件	水道水 件	その他 件			消火器 件	水道水 件	その他 件			
合 計	105	63	21	27	15	60.0%	31	12	15	4	49.2%	42	40.0%
建物火災	75	44	13	22	9	58.7%	23	8	13	2	52.3%	31	41.3%
林野火災	0												
車両火災	12	6	3	1	2	50.0%	1	1	0	0	16.7%	6	50.0%
その他火災	18	13	5	4	4	72.2%	7	3	2	2	53.8%	5	27.8%

初期消火の状況



救 急



救急業務の概況

平成 25 年中の組合管内の出動件数は、10,055 件、搬送人員は 9,301 人で前年に比べ、出動件数が 153 件 (1.5%)、搬送人員が 202 人 (2.1%) とそれぞれ減少している。

このことは、管内で一日平均 27.5 件、約 53 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約 32 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとに見ると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 6,086 件、第 2 位が転院搬送 1,496 件、第 3 位が一般負傷 1,308 件、第 4 位が交通事故 729 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 5,541 人、第 2 位が転院搬送 1,493 人、第 3 位が一般負傷 1,237 人、第 4 位が交通事故 758 人となっている。

搬送された 9,301 人の傷病程度の内訳は、死亡 259 人 (2.78%)、重症 2,059 人 (22.14%)、中等症 3,972 人 (42.71%)、軽症 3,009 人 (32.35%) その他 2 人 (0.02%) となっている。

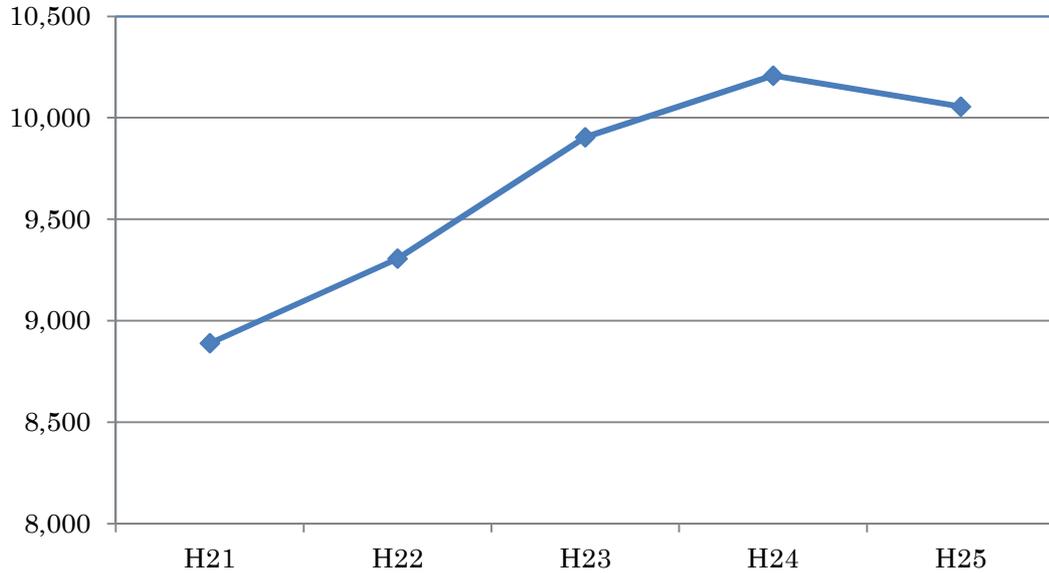
医療機関等へ搬送された 9,301 人のうち、92.5%にあたる 8,604 人が救急病院及び救急診療所 (以下「医療機関等」という。) へ、7.5%にあたる 693 人が救急病院等以外の医療機関へ搬送されている。また、搬送人員の 91.0%にあたる 8,436 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 8.7%にあたる 861 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較 (対前年比)

署別	件数 年別	件 数		増 減
		H 25 年	H 24 年	
合 計		10,055	10,208	△153
弘 前 消 防 署		1,689	1,737	△48
藤 代 分 署		1,045	1,112	△67
西 北 分 署		236	250	△14
西 分 署		529	514	15
目 屋 分 署		118	126	△8
東 消 防 署		1,385	1,389	△4
枅 形 分 署		1,312	1,298	14
北 分 署		386	413	△27
南 分 署		449	421	28
黒 石 消 防 署		972	970	2
山 形 分 署		172	163	9
田 舎 館 分 署		364	336	28
平 川 消 防 署		790	877	△87
碓 ヶ 関 分 署		131	137	△6
板 柳 消 防 署		477	465	12

救急出動件数の推移（5ヶ年間）

出動件数



年 別	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年
出 動 件 数	8,889	9,306	9,904	10,208	10,055
対 前 年 増 減	—	417	598	304	△153

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
H 25 年	10,055	6,342	1,253	958	390	469	330	233	63	17	0
H 24 年	10,208	6,451	1,236	1,006	425	465	308	223	64	17	13
増 減	△153	△109	17	△48	△35	4	22	10	△1	0	△13

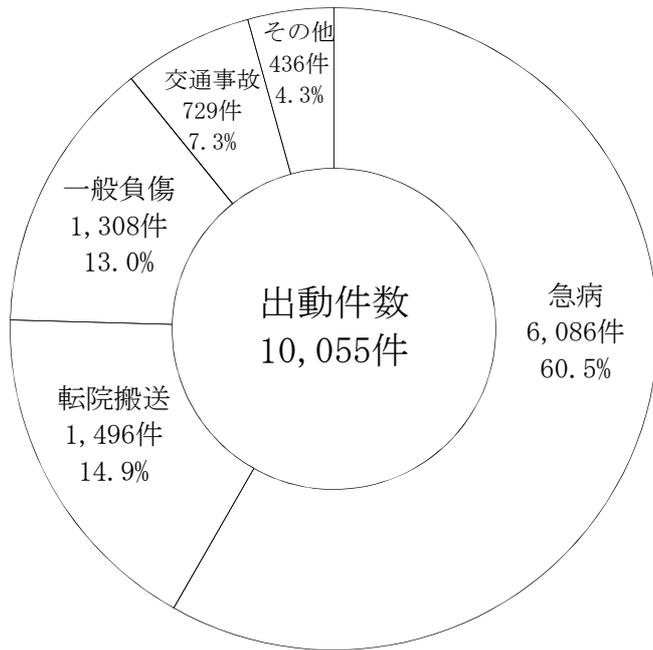
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	10,055	65	2	5	729	73	56	1,308	43	140	6,086	1,496	2	50
	搬送人員	9,301	20	0	3	758	68	52	1,237	34	95	5,541	1,493	0	0
弘前市	出動件数	6,342	28		3	440	42	44	747	27	76	3,697	1,198		40
	搬送人員	5,858	11		2	453	39	41	697	20	57	3,342	1,196		
黒石市	出動件数	1,253	18	2		97	9	2	195	7	21	780	118	1	3
	搬送人員	1,157	2			108	9	2	189	5	12	713	117		
平川市	出動件数	958	7		1	68	8	2	151	5	18	676	20	1	1
	搬送人員	896	4			74	8	2	147	4	10	627	20		
藤崎町	出動件数	390	1			39	1	2	54	2	6	231	51		3
	搬送人員	372				41	1	2	52	2	3	220	51		
板柳町	出動件数	469	1		1	33	5	1	67	1	6	283	71		
	搬送人員	431			1	33	5	1	60	1	4	255	71		
大鰐町	出動件数	330	6			12	1	4	50	1	5	225	24		2
	搬送人員	301	2			9	1	3	49	1	4	208	24		
田舎館村	出動件数	233	3			27	3	1	31		6	147	14		1
	搬送人員	216				25	3	1	31		4	138	14		
西目屋村	出動件数	63	1			2	4		12		1	43			
	搬送人員	52	1			1	2		12	1	1	34			
高速道路	出動件数	17				11			1		1	4			
	搬送人員	18				14						4			
管外	出動件数														
	搬送人員														

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別											その他		
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	
合計	出動件数	10,055	65	2	5	729	73	56	1,308	43	140	6,086	1,496	2	50	
	搬送人員	9,301	20	0	3	758	68	52	1,237	34	95	5,541	1,493	0	0	
弘前消防署	出動件数	1,689	11		1	110	9	14	181	13	19	910	406		15	
	搬送人員	1,585	5			115	8	13	172	10	13	843	406			
藤代分署	出動件数	1,045	5			64	7	6	116	2	12	669	157		7	
	搬送人員	977	1			69	6	5	110	2	10	618	156			
西北分署	出動件数	236				19	3		40		4	169	1			
	搬送人員	223				25	2		37		3	155	1			
西分署	出動件数	529	2		1	32	5	10	83	2	6	358	30			
	搬送人員	486	2		1	33	5	10	79	1	4	321	30			
目屋分署	出動件数	118				7	3		25		1	80	2			
	搬送人員	107				7	2		24	1	1	70	2			
東消防署	出動件数	1,385	15		1	127	8	9	139	8	20	702	344	1	11	
	搬送人員	1,283	5		1	122	8	8	127	7	16	646	343			
枡形分署	出動件数	1,312	6			75	8	5	170	4	15	794	225		10	
	搬送人員	1,154	1			72	7	5	155	2	12	675	225			
北分署	出動件数	386	1			35	1	2	52	1	5	240	47		2	
	搬送人員	370				40	1	2	50	1	2	227	47			
南分署	出動件数	449	2			25	4	4	59		7	285	62		1	
	搬送人員	416	2			24	4	3	58		4	259	62			
黒石消防署	出動件数	972	16	1		75	9	2	145	5	19	592	105	1	2	
	搬送人員	895	1			78	9	2	142	4	11	544	104			
山形分署	出動件数	172	3			14	1		32	1	3	116	1		1	
	搬送人員	160	1			16	1		32	1	1	107	1			
田舎館分署	出動件数	364	1	1		39	2	1	52	1	6	235	25		1	
	搬送人員	336				43	2	1	48		4	213	25			
平川消防署	出動件数	790	3		1	57	5	2	123	4	17	559	19			
	搬送人員	745	2			65	5	2	120	3	10	519	19			
碓ヶ関分署	出動件数	131				10	2		23	1		93	2			
	搬送人員	124				9	2		22	1		88	2			
板柳消防署	出動件数	477			1	40	6	1	68	1	6	284	70			
	搬送人員	440			1	40	6	1	61	1	4	256	70			

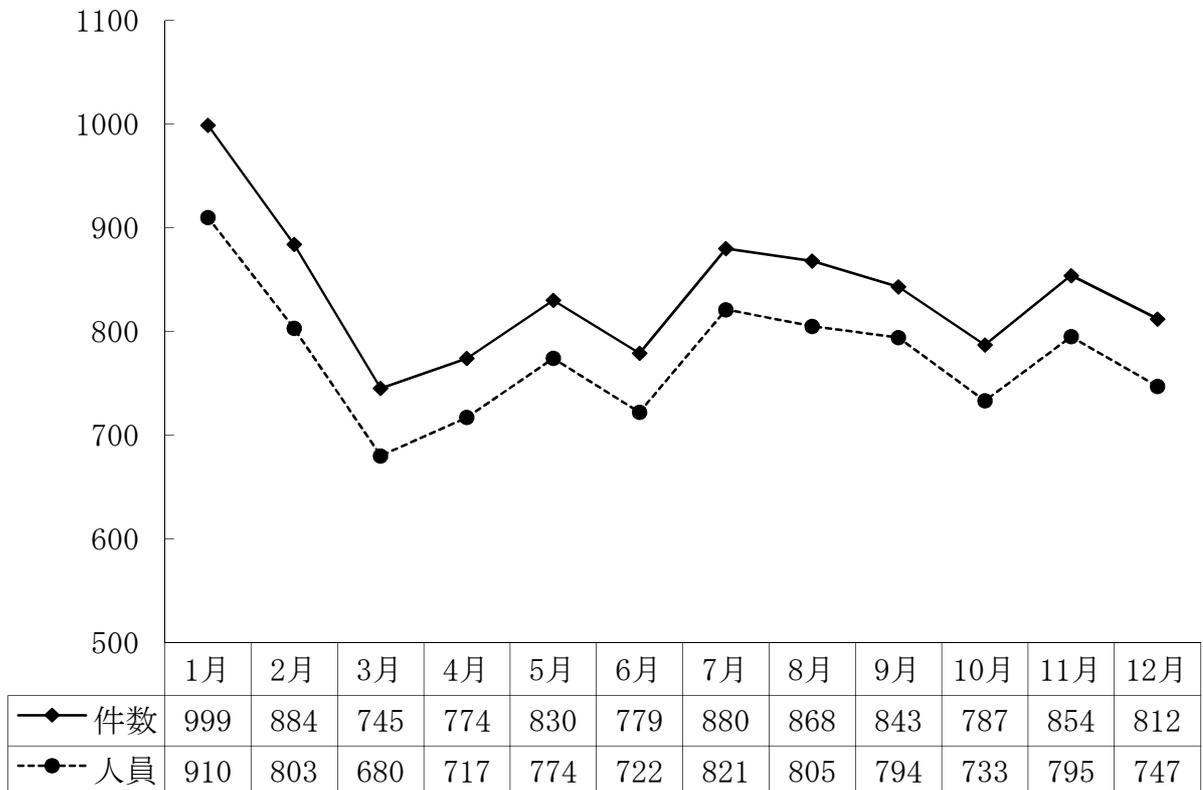
事故種別救急出動件数



その他 436 件の
内訳

1 自損行為	140 件
2 労働災害	73 件
3 火災	65 件
4 運動競技	56 件
5 加害	43 件
6 水難	5 件
7 自然災害	2 件
8 その他	52 件

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

覚知別 \ 事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	10,055	65	2	5	729	73	56	1,308	43	140	6,086	1,548
自己覚知	51	3			26			5	1		8	8
専用電話	8,140	55	1	3	496	62	51	1,168	25	105	5,605	569
加入電話	1,697	7	1	2	189	7	5	95	16	34	389	952
駆け付け	128				5	4		35		1	68	15
警察電話	10				7			1	1		1	
その他	29				6			4			15	4

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 \ 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
合計	9,301	8	516	3,225	5,131	404	17
急病	5,541	1	202	1,773	3,363	196	6
交通	758	0	36	249	434	37	2
一般負傷	1,237	0	42	368	739	82	6
その他	1,765	7	236	835	595	89	3

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

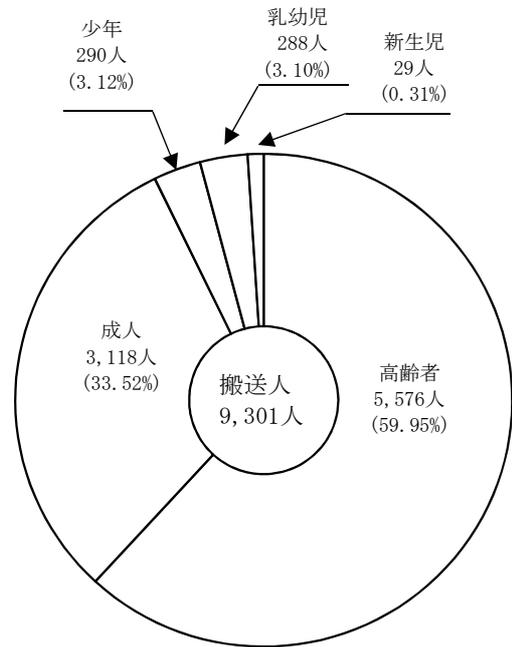
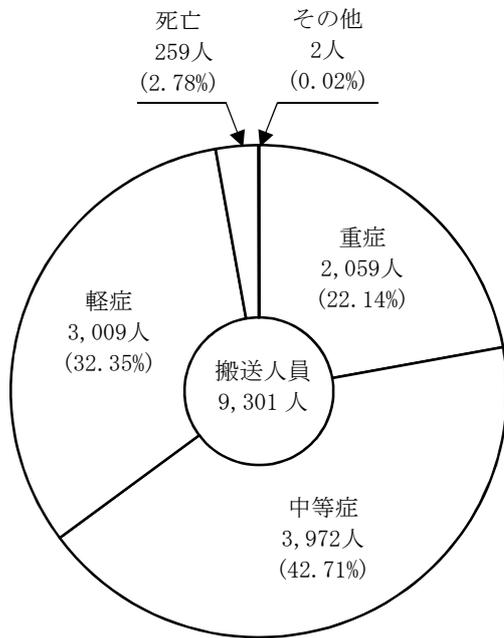
年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		合計	259	1	0	0	9	0	0	25	1	22	195
合 計	死亡	2,059	4	0	0	46	15	4	221	3	11	1,057	698
	重症	3,972	9	0	1	197	32	21	433	8	44	2,502	726
	中等症	3,009	6	0	2	506	21	27	557	22	18	1,787	62
	軽症	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	その他	9,301	20	0	3	758	68	52	1,237	34	95	5,541	1,493
新生児	死亡	1										1	
	重症	3											3
	中等症	23							1			4	18
	軽症	1											1
	その他	1											1
計	29	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	23	
乳幼児	死亡	0											
	重症	8											8
	中等症	103				6			10			67	20
	軽症	177				18			50			106	3
	その他	0										0	
計	288	0	0	0	24	0	0	60	0	0	173	31	
少年	死亡	1									1		
	重症	13				4		1	1			1	6
	中等症	103				26		12	16		3	35	11
	軽症	173			2	84		15	30			41	1
	その他	0											
計	290	0	0	2	114	0	28	47	0	4	77	18	
成人	死亡	48				1			4	1	8	34	
	重症	505	2			15	12	3	41	2	7	223	200
	中等症	1,270	6			100	25	9	131	5	33	715	246
	軽症	1,294	4			284	16	11	188	16	16	735	24
	その他	1							1				
計	3,118	12	0	0	400	53	23	365	24	64	1,707	470	
高齢者	死亡	209	1			8			21		13	160	6
	重症	1,530	2			27	3		179	1	4	833	481
	中等症	2,473	3		1	65	6		275	3	8	1,681	431
	軽症	1,364	2			120	6	1	289	6	2	905	33
	その他	0											
計	5,576	8	0	1	220	15	1	764	10	27	3,579	951	

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少年…満7歳以上満18歳未満
 ○成人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合計	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
合計	9,301	4,712	3,101	194	1,054	240
急病	5,541	3,872	1,278	127	174	90
交通	758	7	20	1	716	14
一般負傷	1,237	715	244	13	149	116
その他	1,765	118	1,559	53	15	20

※住宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕事場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 その他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	195	7	45	3	6	0	0	1	6	1	126
	重症	1,057	388	101	71	143	17	7	16	47	51	216
	中等症	2,502	297	177	221	218	47	85	61	31	249	1,116
	軽症	1,787	56	80	115	69	133	68	62	8	188	1,008
	その他	0										0
	計	5,541	748	403	410	436	197	160	140	92	489	2,466
新生児	死亡	1									1	
	重症	0										
	中等症	4									3	1
	軽症	0										
	その他	0										
	計	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
乳幼児	死亡	0										
	重症	0										
	中等症	67				1		1			4	61
	軽症	106			4	3		1			5	93
	その他	0										
	計	173	0	0	4	4	0	2	0	0	9	154
少年	死亡	0										
	重症	1										1
	中等症	35		1	2	1	1	5			1	24
	軽症	41	2		5	3	3	5			4	19
	その他	0										
	計	77	2	1	7	4	4	10	0	0	5	44
成人	死亡	34	3	7	1	1				1		21
	重症	223	96	20	21	11	14	5	2	11	14	29
	中等症	715	73	38	98	43	35	28	18	8	81	293
	軽症	735	15	16	56	18	98	35	29	1	79	388
	その他	0										
	計	1,707	187	81	176	73	147	68	49	21	174	731
高齢者	死亡	160	4	38	2	5			1	5		105
	重症	833	292	81	50	132	3	2	14	36	37	186
	中等症	1,681	224	138	121	173	11	51	43	23	160	737
	軽症	905	39	64	50	45	32	27	33	7	100	508
	その他	0										
	計	3,579	559	321	223	355	46	80	91	71	297	1,536

※○新生児・・・・・・生後 28 日未満
 ○乳幼児・・・・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
 ○少年・・・・・・満 7 歳以上満 18 歳未満
 ○成人・・・・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
 ○高齢者・・・・・・満 65 歳以上

※○死 亡・・・・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

救急隊員の行った応急処置件数

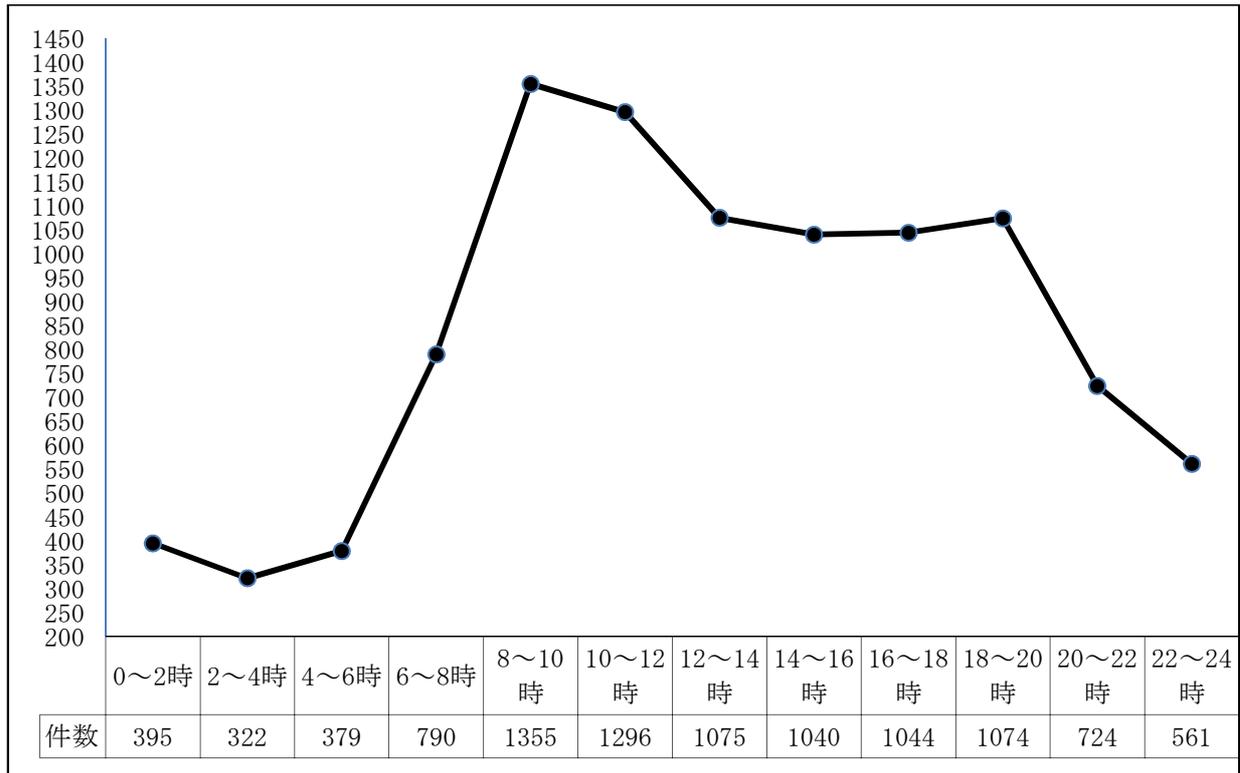
事故種別	応急処置 対象人数	合計	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
						うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4			
合計	9,215	34,169	231	855	196	18	3	326	9	2,686	558	43	20	211	29
急病	5,509	21,179	29	43	146	15	3	241	7	1,857	438	34	9	172	14
交通	753	2,878	41	395	7	1	0	11	0	95	15	0	0	6	2
一般負傷	1,225	4,455	130	323	17	1	0	38	0	141	51	6	11	15	10
その他	1,728	5,657	31	94	26	1	0	36	2	593	54	3	0	18	3

- (注) 気道確保欄の※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数 (内数)
 ※2は、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数 (内数)
 ※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数 (内数)
 ※4は、救急救命士が気管挿管により気道確保を行った件数 (内数)

事故種別	応急処置	保温	被覆	在宅療法継続			ショックパ ンツによる 血圧保持等	除細動	静脈路確保 (輸液)	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音等 の聴取	血液酸素飽和 度の測定	心電図による波形の観察		薬剤投与	
				※A	※B	※C								うち伝送			
合計		1,867	577	81	21	23	49	3	48	132	1,366	8,538	2,298	8,744	5,492	0	27
急病		1,211	30	63	8	22	43	0	42	93	916	5,092	1,634	5,175	4,048	0	19
交通		120	166	0	0	0	0	1	3	5	60	721	248	739	241	0	4
一般負傷		281	318	4	0	1	3	0	0	14	134	1,125	240	1,157	467	0	2
その他		255	63	14	13	0	3	2	3	20	256	1,600	176	1,673	736	0	2

- (注) 在宅医療継続欄の※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)
 ※Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)
 ※Cは、※A・※B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

時間別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

平成 25 年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 365 回で、受講人員は、10,630 名となっている。(うち、普通救命講習 195 回、5,956 名が受講、上級救命講習 6 回、233 名が受講)

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習 I	普通救命講習 II	その他の講習	救命入門コース
実施回数	6 回	195 回	5 回	158 回	1 回
受講人数	233 名	5,956 名	144 名	4,282 名	15 名

救急認定医療機関一覧表

(平成26年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字大町二丁目2番地9	0172-35-1511
財団法人医療と育成のための研究会清明会 弘前中央病院	弘前市大字吉野町3番地1	0172-36-7111
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
町立大鱈病院	南津軽郡大鱈町大字蔵館字 川原田40番地4	0172-48-2211
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町大字榊字亀 田2番地1	0172-65-3771
黒石市国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町大字灰沼字 岩井74番地2	0172-73-3231

※ ○は、病院群輪番制参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急医療、入院救急医療、救命救急医療で構築されています。初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅当番医院が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印病院群輪番制参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする重症な患者の内科・外科系診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を救命救急医療(弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター)が担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療(休日夜間急患センター)

・弘前市急患診療所：平日、土曜日(19時～22時30分)

休日(10時～16時・19時～22時30分)

・休日在宅当番：日曜日(内科・外科、9時～12時)(耳鼻科・眼科、10時～16時)

○入院救急医療：病院群輪番制参加病院

平日(17時～翌朝8時30分) 休日(8時30分～翌朝8時30分)

○救命救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

毎日24時間(入院救急医療で対応できない重篤な患者の救命医療)

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成26年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○黒石市国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある5病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 一次救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

救 助



事故種別救助業務実施状況（対前年比）

種別		年別	平成 24 年	平成 25 年	H24 年と H25 年との比較
合 計	出動件数		141	158	17
	活動件数		90	98	8
	救助人員		90	115	25
火 災	建 物	出動件数	13	13	0
		活動件数	13	13	0
		救助人員	1	3	2
	建物以外	出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
交 通 事 故	出動件数	68	63	△5	
	活動件数	42	28	△14	
	救助人員	54	32	△22	
水 難 事 故	出動件数	1	4	3	
	活動件数	0	3	3	
	救助人員	0	3	3	
風 水 害 等 害 自 然 災 害	出動件数	0	15	15	
	活動件数	0	13	13	
	救助人員	0	38	38	
機械による事故	出動件数	6	2	△4	
	活動件数	3	1	△2	
	救助人員	3	1	△2	
建 物 等 に よ る 事 故	出動件数	13	9	△4	
	活動件数	6	8	2	
	救助人員	6	7	1	
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数	2	2	0	
	活動件数	2	2	0	
	救助人員	2	3	1	
破 裂 事 故	出動件数	0	0	0	
	活動件数	0	0	0	
	救助人員	0	0	0	
そ の 他 の 事 故	出動件数	38	50	12	
	活動件数	24	30	6	
	救助人員	24	28	4	

※ 出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいい、活動件数とは出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

消 防 団



管内市町村の消防団長

(平成26年4月1日現在)

市町村名	団長名	就任年月日
弘前市	笹常俊	平成26年 2月 7日
黒石市	山口利文	平成25年 6月 4日
平川市	相馬清孝	平成21年 4月 1日
藤崎町	成田昭光	平成24年12月 6日
板柳町	工藤勝夫	平成25年 4月 1日
大鰐町	幸山精一郎	平成24年 6月 1日
田舎館村	阿部正弘	平成21年 4月 1日
西目屋村	杉澤則夫	平成22年 3月 1日

管内市町村の消防副団長

(平成26年4月1日現在)

市 町 村 名	副 団 長 名	就 任 年 月 日
弘 前 市	工 藤 昇 広	平成18年10月 5日
	成 田 由 弘	平成20年 4月 1日
	熊 谷 利 一	平成22年 2月27日
	工 藤 竹 博	平成23年11月 1日
	山 田 秀 明	平成26年 2月 7日
黒 石 市	佐 藤 久 直	平成23年 3月 7日
	佐々木 幸夫	平成23年11月 1日
	相 馬 孝 一	平成25年 6月 4日
	工 藤 清 明	平成25年 6月 4日
	福 士 司	平成26年 1月31日
平 川 市	木 村 章 悦	平成21年 4月 1日
	三 上 幹 夫	平成23年10月 1日
	木 村 晴 夫	平成24年 4月 1日
藤 崎 町	五十嵐 睦三	平成20年 4月 1日
	浅瀬石 潤悦	平成21年 4月 1日
	奈 良 完 治	平成24年12月 6日
	古 川 哲 美	平成26年 4月 1日
板 柳 町	大 谷 克 人	平成21年 6月 1日
	近 藤 克 彦	平成21年 6月17日
	北 畠 憲 一	平成25年 4月 1日
	成 田 正 隆	平成25年 4月 1日
大 鰐 町	赤 平 利 昭	平成17年 4月 1日
	澁 谷 茂	平成20年 7月 1日
	山 内 正 則	平成22年 5月 1日
	松 岡 文 雄	平成24年 6月 1日
田 舎 館 村	山 本 正 志	平成21年 4月 1日
西 目 屋 村	山 崎 清 則	平成22年 4月 1日
	大 瀧 学	平成22年12月21日

管内市町村別消防団車両配備状況

(平成26年4月1日現在)

車種 市町村	合 計	普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	警 備 車	司 令 車	そ の 他	小 型 動 力 ポ ン プ
	台	台	台	台	台	台	台	台
合 計	286	120	148	1	8	4	5	13
弘 前 市	114	52	51		8	1	2	
黒 石 市	50	17	31				2	1
平 川 市	41	17	24					2
藤 崎 町	23	1	21			1		2
板 柳 町	18	16	1			1		4
大 鱈 町	17	15	1			1		2
田 舎 館 村	20		19				1	2
西 目 屋 村	3	2		1				

備考 小型動力ポンプは、合計に計上せず。

管内市町村階級別消防団員数

(平成26年4月1日現在)

階級 市町村	条 例 定 数	現 在 数	分 団 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
	人	人	分団	人	人	人	人	人	人	人
合 計	5,085	4,734 (107)	206 (2)	13	58	261 (4)	217 (4)	283 (6)	660 (13)	3,242 (80)
弘前市	2,080	1,968 (23)	111	6	29	133 (1)	112 (1)	112 (1)	224 (2)	1,352 (18)
黒石市	860	801	9	1	5	15	11	50	122	597
平川市	760	702 (48)	20 (1)	1	9	20 (1)	20 (1)	42 (3)	84 (6)	526 (37)
藤崎町	411	369 (11)	22	1	4	32 (1)	22 (1)	22 (1)	66 (3)	222 (5)
板柳町	310	307 (1)	18	1	4	24	18	18	55	187 (1)
大鱈町	350	302 (24)	17 (1)	1	4	22 (1)	17 (1)	17 (1)	40 (2)	201 (19)
田舎館村	234	220	6	1	1	6	13	19	57	123
西目屋村	80	65	3	1	2	6	4	3	12	37

備考 () については、女性団員で内書き。

管内市町村在職年数別消防団員数

(平成26年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平均 在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
			人	人	人	人	人	人	人
合計	4,734	11.1	1,112	1,121	979	733	440	235	114
弘前市	1,968	10.0	483	452	424	290	178	100	41
黒石市	801	11.7	180	204	165	124	71	38	19
平川市	702	12.0	144	167	145	110	71	38	27
藤崎町	369	11.3	78	108	59	73	32	14	5
板柳町	307	11.9	66	77	66	48	29	16	5
大鱈町	302	12.7	64	71	49	44	39	21	14
田舎館村	220	10.0	69	33	60	40	11	5	2
西目屋村	65	9.0	28	9	11	4	9	3	1

管内市町村別年齢別消防団員数

(平成26年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平均 年 齢	18歳以上 25歳	26	31	36	41	46	51	56	61歳 以上
			人	人	人	人	人	人	人	人	
合計	4,734	41.1	213	499	765	857	845	794	498	187	76
弘前市	1,968	41.0	68	212	328	342	334	366	217	81	20
黒石市	801	38.8	48	105	159	147	143	116	57	16	10
平川市	702	43.0	20	66	79	132	117	105	99	62	22
藤崎町	369	40.0	20	39	62	67	67	66	42	4	2
板柳町	307	40.6	18	31	44	58	68	55	27	4	2
大鱈町	302	41.7	22	26	40	50	51	49	39	12	13
田舎館村	220	38.0	17	14	48	49	51	31	8	1	1
西目屋村	65	45.3	0	6	5	12	14	6	9	7	6

管内市町村階級別消防団員年報酬

(平成26年4月1日現在 単位：円)

市町村	階級						
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
弘前市	78,000	47,000 57,000	41,000 35,000	29,000	26,000	25,000	24,000
黒石市	51,700	44,000	26,400	22,500	16,000	15,000	13,200
平川市	55,000	45,000	32,000	26,000	24,000	20,000	18,000
藤崎町	60,000	49,000	40,000 36,000	25,000	23,000	21,000	19,000
板柳町	40,000	29,000	20,000 19,000	15,000	12,000	11,000	10,000
大鰐町	57,000	47,000	35,000	28,000	25,000	22,000	20,000
田舎館村	52,800	45,000	30,000	23,600	20,000	16,500	14,500
西目屋村	59,000	49,000	35,000	24,000	21,000	20,000	19,000 10,000

備考 弘前市の副団長上段は、地区団長、分団長上段は本部分団長
 藤崎町の分団長上段は、団付分団長
 板柳町の分団長上段は、団付分団長
 西目屋村の団員下段は、支援団員

管内市町村消防団員出動手当

(平成26年4月1日現在 単位：円)

市町村	区分	1回あたりの出動手当額			
		水・火災等	警戒	訓練	その他
弘前市		2,000	2,000	2,000	2,000
黒石市		(定額) 9,000/年			
平川市		1,500	1,500	1,500	1,500
藤崎町		2,000	2,000	2,000	2,000
板柳町		1,700	1,700	1,700	1,700
大鰐町		1,500	1,500	1,500	1,500
田舎館村		(定額) 1消防部 110,000円/年 本部 90,000円/年			
西目屋村		1,700	1,700	1,700	1,700

※ その他は除雪作業等必要により特に招集した時の手当額

地域防災組織



幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ

- 幼年消防クラブは、幼年期に正しい火の取扱いに関するしつけを教え、防災教育を通して家庭や周囲の人々の意識を高め、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火の輪を広げることを目的としている。
- 少年消防クラブは、少年少女たちが火災を予防する方法や、火についても問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究実行し、周囲の人々に及ぼそうという少年少女たちの学習を基調とした社会、理科等の勉学の向上を図ることを目的とし、地域または学校単位で小学校4年生から中学校3年生の少年、少女の有志によって結成されており、Boys&Girls-Fire Clubの頭文字をとってBFCともいう。
- 婦人（女性）防火クラブは、「火災の大半は住宅火災」であることから、常日頃家庭の火気を取扱う機会の多い婦人に対し、火災予防の知識の習得と消火、避難等の行動知識の習熟を図り、家庭からの火災防止と地域の連帯感を高めるものである。

このように各クラブを通じて「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域に根ざした自主防災をめざし、恒久的な明るく安全な家庭づくり、地域づくりのため、今後も大いなる活躍が期待されます。

平成25年度の活動状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

幼年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	48	2,176
青森県中弘地区消防協会観閲式	6	144
巡回広報・街頭広報・防火パレード	61	1,611
視察研修・野外研修・指導者研修	24	481
合 計 (A)	139 回	4,412 人

少年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	4	56
青森県中弘地区消防協会観閲式	5	126
巡回広報・街頭広報・防火パレード	24	271
視察研修・野外研修・指導者研修	11	337
合 計 (B)	44 回	790 人

婦人防火クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	11	93
青森県中弘地区消防協会観閲式	10	129
青森県南黒地区消防協会観閲式	3	70
巡回広報・街頭広報・防火パレード	42	143
視察研修・野外研修・指導者研修	43	197
合 計 (C)	109 回	632 人

総 合 計 (A) + (B) + (C)	292 回	5,834 人
-----------------------------	-------	---------

幼年消防クラブの状況

(平成26年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	代 表 者
弘 前 市	サムエル保育園幼年消防クラブ	25名	H 3. 7. 25	山 鹿 紀 夫
〃	すみれ保育園幼年消防クラブ	60名	H 3. 7. 25	齋 藤 靈 一
〃	ダビデ保育園幼年消防クラブ	55名	H 3. 7. 25	○ 山 鹿 徳 子
〃	めぐみ保育園幼年消防クラブ	32名	H 3. 7. 25	内 山 操
〃	船沢保育園幼年消防クラブ	40名	H 3. 7. 25	若 林 一 哉
〃	よつば保育園幼年消防クラブ	66名	H 3. 7. 25	吉 成 千 鶴 子
〃	大開保育園幼年消防クラブ	20名	H 4. 7. 1	○ 三 崎 す み
〃	高杉保育園幼年消防クラブ	22名	H 4. 7. 1	下 山 光 治
〃	致遠保育園幼年消防クラブ	36名	H 4. 7. 1	長 内 昭 子
〃	なかの保育園幼年消防クラブ	12名	H 4. 7. 1	佐 藤 一 人
〃	養正保育所幼年消防クラブ	77名	H 4. 7. 1	武 田 芳 子
〃	大沢保育園幼年消防クラブ	20名	H 4. 5. 11	成 田 真 弓
〃	とよだ幼年消防クラブ	34名	H11. 4. 1	一 町 田 英 子
〃	城東保育園幼年消防クラブ	19名	H13. 9. 1	三 浦 テ ッ
	弘前保育園幼年消防クラブ	20名	H25. 4. 1	成 田 由 美 子
〃	弥生保育所幼年消防クラブ	8名	H25. 4. 1	神 都 茂 子
小計 (A)	16 ク ラ ブ	546名		
黒 石 市	千徳保育園幼年消防クラブ	33名	H1. 12. 1	◎ 村 上 隆 昭
〃	黒石若葉保育園幼年消防クラブ	21名	H3. 7. 1	明 本 謙 治
〃	つくし第一保育園幼年消防クラブ	20名	H2. 12. 1	工 藤 哲 悟 郎
〃	つくし第二保育園幼年消防クラブ	30名	H2. 12. 1	工 藤 悟
〃	美郷保育園幼年消防クラブ	95名	H13. 4. 1	湯 瀬 久 美
〃	アリス保育園幼年消防クラブ	19名	H1. 12. 1	木 立 睦 子

〃	中郷保育園幼年消防クラブ	26名	H1. 12. 1	山口優美
〃	あけぼの保育園幼年消防クラブ	7名	H5. 2. 1	谷君雄
〃	幸成保育園幼年消防クラブ	51名	H10. 12. 5	福士富美子
小計 (B)	9 クラ ブ	302名		
平川市	尾上育園幼年消防クラブ	22名	H2. 10. 1	藤山祐一
〃	日の出保育園幼年消防クラブ	64名	H6. 4. 5	小野一治
〃	はすね保育園幼年消防クラブ	54名	H15. 2. 1	小田桐輝雄
〃	大坊保育園幼年消防クラブ	18名	H15. 4. 1	古川香
〃	平賀幼稚園幼年消防クラブ	47名	H5. 5. 6	小山セツ
〃	平賀あすなる保育園幼年消防クラブ	32名	S62. 7. 1	小笠原勝則
小計 (C)	6 クラ ブ	237名		
大鰐町	大鰐保育園幼年消防クラブ	30名	H16. 12. 14	村上むつ子
藤崎町	藤崎保育所幼年消防クラブ	32名	H24. 4. 1	△北島富江
〃	小畑保育所幼年消防クラブ	7名	H24. 4. 1	二唐潤子
〃	西中野目保育所幼年消防クラブ	10名	H24. 4. 1	平田けみ子
板柳町	板柳第一保育所鶴住幼年消防クラブ	138名	H21. 4. 1	△泉隆子
〃	板柳第二保育所鶴住幼年消防クラブ	67名	H17. 4. 1	福岡美紀子
〃	板柳第三保育所鶴住幼年消防クラブ	75名	H17. 4. 1	竹内文子
〃	小阿弥保育所鶴住幼年消防クラブ	83名	H17. 4. 1	齋藤育子
〃	畑岡保育所鶴住幼年消防クラブ	74名	H17. 4. 1	竹内睦子
〃	沿川保育所鶴住幼年消防クラブ	54名	H22. 4. 1	新谷直子
〃	つきかげ幼稚園幼年消防クラブ	6名	S59. 11. 15	大屋俊考
田舎館村	光田寺保育園幼年消防クラブ	79名	H18. 5. 9	福士敬博
〃	田舎館保育園幼年消防クラブ	44名	H18. 5. 1	小野やす子
小計 (D)	13 クラ ブ	699名		
合計 (A)+(B)+ (C)+(D)	44 クラ ブ	1,784名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

少年消防クラブの状況

(平成26年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	幹 事 長
弘 前 市	大沢地区少年消防クラブ	43名	S52. 7. 5	小田桐誠一郎
〃	高杉地区少年消防クラブ	74名	S55. 3. 2	葛西利直
〃	千年地区少年消防クラブ	15名	S55. 3. 30	△ 船水則義
〃	藤代地区少年消防クラブ	40名	S55. 3. 30	◎ 齊藤博
〃	岩木地区少年消防クラブ	12名	S55. 4. 1	○ 齊藤稔幸
〃	西地区少年消防クラブ	112名	S55. 8. 30	△ 虻川士
〃	清水地区少年消防クラブ	16名	S55. 12. 27	○ 今初雄
〃	東目屋地区少年消防クラブ	67名	H 3. 7. 14	西澤絵夢
小計 (A)	8 ク ラ ブ	379名		
黒石市	黒石小学校少年消防クラブ	43名	S52. 4. 11	岡村静市
小計 (B)	1 ク ラ ブ	43名		
合計 (A) + (B)	9 ク ラ ブ	422名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

婦人防火クラブの状況

(平成26年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	委 員 長
弘 前 市	藤代地区婦人防火クラブ	21名	S55. 2. 3	浅原雅子
〃	清水地区婦人防火クラブ	34名	S55. 3. 9	飛鳥範子
〃	相馬地区婦人防火クラブ	14名	S55. 3.11	◎ 三上ナツエ
〃	和徳地区婦人防火クラブ	29名	S55. 3.30	△ 小嶋ルイ子
〃	北地区婦人防火クラブ	33名	S55. 6. 4	秋元節子
〃	西地区婦人防火クラブ	17名	S55. 9. 8	○ 佐藤雅子
小計 (A)	6 ク ラ ブ	148名		
黒 石 市	黒石市女性防火クラブ	68名	H3. 4. 12	△ 前田容子
平 川 市	平賀地区婦人防火クラブ	31名	S53. 4. 1	赤平喜美子
〃	平川市碓ヶ関地区婦人防火クラブ	13名	H19.10. 1	田中美保子
藤 崎 町	藤崎町婦人防火クラブ	9名	S55. 4.26	鈴木千鶴子
西目屋村	西目屋村婦人防火クラブ	19名	S55. 8.27	○ 檜山玲子
田舎館村	田舎館村女性防火クラブ	22名	H58. 3.13	佐々木久子
小計 (B)	6 ク ラ ブ	162名		
合計 (A+ (B))	12 ク ラ ブ	310名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

弘前地区消防防災協会

当協会は、昭和43年7月10日に弘前市消防防災協会として設立され、昭和46年4月1日弘前地区消防事務組合発足に伴い協会も広域化し、昭和46年7月15日に名称を弘前地区消防防災協会と改められた。現在は3市3町2村、15部会34班で構成されている。

名 称	弘前地区消防防災協会
事 務 局	弘前地区消防事務組合消防本部内
目 的	本会は、消防防災に関する知識の向上と、各事業所の健全な発展を目指して、災害予防に努めるとともに会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
事 業	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火管理の研究 2 消防関係法令の普及 3 災害予防に関する知識の普及と広報 4 災害発生時の相互協力 5 会員の教養、研修 6 災害予防及び自主防災技術の改善並びに本会の発展に特に功労のあった者に対する表彰 7 災害発生時の会員死傷者に対する弔慰 8 その他、本会の目的達成のため必要と認める事項
会 員	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防法に定める防火対象物の関係者 2 消防法に定める危険物を製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 3 液化石油ガス又は圧縮アセチレンガス等の製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 4 その他、本会の目的に賛同する者
役 員	会長1名 副会長3名 理事36名以内 監事3名 参与 若干名
会 費	<ol style="list-style-type: none"> 1 会費 年額3,000円 2 賛助費 1口以上(1口5,000円)
平成25年度予算額	4,949,860円

弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成

(平成26年4月1日現在)

業種 部会	業 種	定 数		事業 所数
		理事	班長	
		(36)	(34)	(669)
1	映画館・遊技場・集会施設・百貨店・マーケット・各種店舗	3	2	45
2	割烹・料理店・仕出し店・宴会施設・そば・飲食店・集合飲食店	3	2	17
3	旅館・ホテル・浴場・寮・下宿・アパート	3	3	27
4	病院・診療所	2	2	48
5	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校	2	2	29
6	神社・寺院・教会	2	2	71
7	醸造・工場・作業所	2	2	46
8	官公庁・公的機関・報道機関・金融機関・保険会社・農協	2	2	48
9	石油販売	3	3	45
10	ガス販売	2	3	27
11	保育所・乳児院・社会福祉施設	2	2	56
12	運送業・自動車会社・各種事業所	2	2	46
南	黒石市内事業所・平川市内事業所・大鰐町内事業所・田舎館村内事業所	3	3	90
北	藤崎町内事業所・板柳町内事業所	3	2	41
西	弘前市岩木、相馬地区内事業所・西目屋村内事業所	2	2	33

弘前地区消防防災協会役員事業所名簿

(平成26年4月1日現在)

役 職 名	事 業 所 名
会 長	(株)菊富士
副 会 長	平山萬年堂
	藤田飲食店
	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
監 事	(株)青森銀行弘前支店
	東北電力(株)弘前営業所
	弘南バス(株)
第 1 部 会 長	平山萬年堂
第 2 部 会 長	藤田飲食店
第 3 部 会 長	ブロッサムホテル弘前
第 4 部 会 長	健生病院
第 5 部 会 長	東北女子大学
第 6 部 会 長	長勝寺
第 7 部 会 長	弘前航空電子(株)
第 8 部 会 長	弘前市役所
第 9 部 会 長	青森県石油商業組合中弘南支部
第 10 部 会 長	北興液化ガス(株)
第 11 部 会 長	サムエル保育園
第 12 部 会 長	(株)富士商会
南 部 会 長	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
北 部 会 長	(有)猪股住設
西 部 会 長	(有)丸一石油商会

弘前地区消防防災協会事業

(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

年 月 日	事 業 内 容
平成25年7月19日	平成25年度定時総会 於：ベストウエスタンホテルニューシティ弘前 出席者 99名
平成25年9月13日	自衛消防技術大会 於：運動公園駐車場 出場 23チーム
平成25年10月7日	秋の火災予防運動ポスターの送付(631事業所)
平成25年10月21日	秋の火災予防運動参加 街頭広報、防火ティッシュ配布 参加者 9名
	防火作品最優秀賞表彰式 於：消防本部大会議室 表彰 8名
平成25年10月20日 ） 平成25年10月31日	防火作品展開催 於：イトーヨーカ堂弘前店 管内幼稚園、保育園・保育所、管内小学校（1～6年生） 応募作品数 1,291点 入賞作品 226点
平成25年10月17日 ） 平成25年10月18日	危険物取扱者試験事前講習会実施（1回目） 於：消防本部大会議室 受講者 19名
平成26年1月24日	防災ニュース第43号発行 発送1月 672事業所及び関係機関
平成26年3月12日	春の火災予防運動ポスターの送付(670事業所)
平成26年4月14日	春の火災予防運動参加 パレード、防火ティッシュ配布 参加者 5名
平成26年5月29日 ） 平成26年5月30日	危険物取扱者試験事前講習会実施（2回目） 於：黒石消防署 受講者 50名
随 時	各部会の開催
	会員増強運動

付 録

明治以降の主な火災

(旧弘前地区消防事務組合管内のみ掲載)

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ヶ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟 5,221 m ² 焼損、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟 1,274 m ² 焼損
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼

昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ヶ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)
昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 1,376 m ² 、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鱈町 住宅 132 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1,077 m ² 焼損、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名
平成 21 年 3 月 8 日	弘前市 住宅等 7 棟焼損(1,667 m ²)、負傷者 1 名
平成 22 年 11 月 20 日	弘前市 飲食店舗兼住宅等 6 棟焼損(505 m ²)、死者 1 名、負傷者 10 名

明治以降の主な災害（火災を除く）

（表中の平成9年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載）

明治 29 年 7 月 21 日	県下に大雨あり、土淵川氾濫、徒町川端一帯床上浸水
昭和 7 年 8 月 3 日 ） 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土淵川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現
昭和 10 年 8 月 21 日 ） 24 日	豪雨により土淵川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名
昭和 30 年 7 月 3 日 ） 4 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失
8 月 20 日	中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失
昭和 33 年 8 月 11 日 ） 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円
9 月 17 日 ） 18 日	台風 21 号の影響により、土淵川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟
昭和 35 年 8 月 2 日 ） 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円
昭和 50 年 8 月 5 日 ） 6 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。
8 月 20 日	津軽地方の大雨により、土淵川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円

昭和 52 年 8 月 5 日

集中豪雨により土淵川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円

平成 3 年 9 月 28 日

台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。

		弘前市	大鰐町	藤崎町	岩木町	常盤村	碓ヶ関村	相馬村	西目屋村
人的被害(名)	死者	3			1				
	負傷者	重傷	2	5			1	1	
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
	合計	14	30	3	3	6	2	3	1
家屋被害(棟)	全壊	26	18		3	3		1	
	半壊	270	169	71	48	49	17	13	1
	一部損壊	48	668	402	351	210	152	60	44
	合計	5,244	855	473	402	262	169	74	45
損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890
	農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666
	合計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556

平成 9 年 5 月 7 日

発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³/秒)

)

により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円

9 日

市町村	被害内容
弘前市	住家－半壊 1 棟、一部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟
岩木町	住家－床下浸水 1 棟、浸水被害－水田 32 a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告
相馬村	住家－床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害－水田 20 a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示
大鰐町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没
藤崎町	浸水被害－りんご園 67ha
碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊
西目屋村	村内電話不通 435 回線

平成 25 年 9 月 16 日

台風 18 号の影響により、県内は猛烈な雨に見舞われ、降り始めからの総雨量(気象庁の観測データ)は、大鰐町で 214 ミリ、弘前市で 202 ミリ、平川市で 201 ミリ、黒石市で 188 ミリを記録し、河川の氾濫や土砂崩れ、住宅の浸水、りんご園地等の浸水など津軽地方に甚大な被害をもたらした。

歴代消防長等

(平成26年4月1日現在)

※各表の階級欄は就任時の階級

弘前地区消防事務組合消防長

旧弘前市消防本部 S24.4.1～S46.3.31

旧弘前地区消防事務組合 S46.4.1～H25.6.30

新弘前地区消防事務組合 H25.7.1～

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防長	岩淵 勉	S24. 4. 27		弘前市長兼任
2代	消防司令長	石川 源太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消防監補	桑田 善太郎	S29. 4. 1	S32.10.31	
4代	消防監	上田 勝夫	S32.11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8.17	
6代	〃	桑田 貞一	S39. 8.18	S50. 9.30	
7代	〃	福井 正男	S50.10. 1	S55. 9.30	(S55.4.1 消防正監)
8代	消防正監	工藤 富蔵	S55.10. 1	S56. 9.30	
9代	〃	長津 仗	S56.10. 1	S60. 3.31	
10代	〃	猪股 清市郎	S60. 4. 1	H元. 3.31	
11代	〃	中村 昭雄	H元. 4. 1	H 4. 3.31	
12代	〃	石戸谷 一弘	H 4. 4. 1	H 7. 3.31	
13代	〃	相馬 達三	H 7. 4. 1	H12. 3.31	
14代	〃	小山内 司	H12. 4. 1	H14. 3.31	
15代	〃	成田 文英	H14. 4. 1	H19. 3.31	
16代	〃	尾崎 善造	H19. 4. 1	H20. 3.31	
17代	〃	齋藤 則明	H20. 4. 1	H21. 3.31	
18代	〃	小田桐 伸一	H21. 4. 1	H23. 3.31	
19代	〃	木村 誠二	H23. 4. 1	H26. 3.31	
20代	〃	福士 文敏	H26. 4. 1	在職中	

旧黒石地区消防事務組合消防長

旧黒石町消防本部 S27. 4. 1～S29. 6. 30
 旧黒石市消防本部 S29. 7. 1～S46. 3. 31
 旧黒石地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	
2代		鳴海清四郎	S33. 4. 1	S33. 8. 9	黒石市助役兼任
3代		高樋竹次郎	S33. 8. 10	S47. 3. 9	黒石市長、管理者兼任
4代	消防監	角田壮一	S47. 3. 10	S54. 7. 31	
5代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S56. 3. 31	
6代	〃	田中寿	S56. 4. 1	S60. 3. 31	
7代	〃	岡崎俊司	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	
8代	〃	中村民蔵	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
9代	〃	工藤龍明	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
10代	〃	高樋浅光	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
11代	〃	工藤茂春	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	佐藤信男	H 8. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	盛鐘治	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	中村寿	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
15代	〃	森勇一	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
16代	〃	丹羽仁吉	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
17代	〃	佐藤友昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
18代	〃	種市達男	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧平川市消防本部消防長

旧平賀・尾上地区消防事務組合 S44. 4. 1～H10. 7. 2
 旧平賀・尾上地区消防等事務組合 H10. 7. 3～H17. 12. 31
 旧平川市消防本部 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	水木強二	S44. 4. 1	S53. 12. 6	平賀町長
2代	〃	原田忠太郎	S53. 12. 7	S61. 12. 6	〃
3代	〃	奈良蓮雄	S61. 12. 8	H 2. 2. 21	〃
4代	〃	長内精四郎	H 2. 2. 22	H 3. 3. 31	
5代	〃	菊池今朝男	H 3. 4. 1	H 3. 8. 15	
6代	〃	木村丞	H 3. 8. 16	H 5. 3. 31	
7代	〃	船越暁穂	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
8代	〃	富谷正男	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
9代	〃	成田忠則	H10. 4. 1	H16. 3. 31	
10代	〃	三浦久	H16. 4. 1	H17. 12. 31	
	消防司令長	稲葉良三	H18. 1. 1	H18. 3. 31	職務代理者（次長）
11代	消防監	菊池吉郎	H18. 4. 1	H22. 3. 31	
12代	消防司令長	駒井祐正	H22. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防長

旧板柳町消防本部 S42. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		木村定吉	S42. 4. 1	S42. 4. 29	板柳町長
2代		竹浪春夫	S42. 4. 30	S62. 4. 29	〃
3代		木村章一	S62. 4. 30	H元. 8. 31	〃
4代	消防監	阿保小東	H元. 9. 1	H 2. 3. 31	署長兼任
5代	〃	三浦得三郎	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	
6代	〃	竹内秀次	H11. 4. 1	H15. 3. 31	
7代	〃	三上壽満	H15. 4. 1	H17. 3. 31	
8代	〃	三上秀治	H17. 4. 1	H21. 3. 31	
9代	消防司令長	中村徹	H21. 4. 1	H24. 3. 31	
10代	〃	阿保久	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

弘前地区消防事務組合消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	佐井 留太郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防司令長	小向 清之助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対馬 庄一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中村 忠治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消防司令	工藤 富蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈良 正美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工藤 富蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消防司令長	福井 正男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工藤 富蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜庭 達三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	工藤 富蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	宮崎 孝司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代	〃	竹内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代	〃	西沢 勝三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代	〃	木村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代	〃	相馬 達三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代	〃	田村 勝照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消防監	佐藤 正蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	消防司令長	猪股 進三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(H15. 4. 1 消防監)
20代	消防監	笹田 将良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎藤 伸夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小田 桐伸一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木村 誠二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐藤 健治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下山 俊光	H24. 4. 1	H26. 3. 31	
27代	〃	種市 達男	H26. 4. 1	在職中	

方面本部長

弘前方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	福士 文敏	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	工藤 弥司広	H26. 4. 1	在職中	弘前消防署長兼任

黒石方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	種市 達男	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	内山 進一郎	H26. 4. 1	在職中	黒石消防署長兼任

平川方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	石田 英造	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	消防監	阿保 弘毅	H26. 4. 1	在職中	平川消防署長兼任

板柳方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	阿保 久	H25. 7. 1	在職中	板柳消防署長兼任 (H26. 4. 1 消防監)

旧黒石地区消防事務組合消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		角田 壮一	S39. 1. 1	S46. 3. 31	黒石市助役兼任
2代	消防司令長	岩谷 克己	S51. 4. 1	S55. 3. 31	
3代	〃	工藤 龍明	H元. 4. 1	H 4. 3. 31	
4代	〃	高橋 浅光	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
5代	〃	工藤 茂春	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
6代	〃	佐藤 信男	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	警防課長兼任
7代	〃	坂本 吉雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
8代	〃	富谷 勝徳	H10. 4. 1	H11. 3. 31	署長兼任
9代	〃	高田 正志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
10代	〃	豊巻 正夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	心得・総務課長
11代	〃	中村 寿	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
12代	〃	森 勇一	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
13代	〃	八木橋 兼司	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
14代	〃	佐藤 友昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
15代	〃	種市 達男	H23. 4. 1	H24. 3. 31	総務課長兼任
16代	〃	内山 進一郎	H24. 4. 1	H25. 6. 30	予防課長兼任

旧平川市消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	中畑 忠三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	署長兼任
2代	〃	古川 清孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工藤 専次郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消防司令	船水 永一郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消防司令長	水木 二郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿部 貞吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大川 隆三	S57. 4. 1	S59.12.31	〃
8代	〃	三浦 孝利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長内 精四郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	菊池 今朝男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工藤 文夫	H 3. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	工藤 栄造	H 8. 4. 1	H14. 3. 31	
13代	〃	山本 一雄	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	稲葉 良三	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
15代	〃	齋藤 満郎	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
16代	〃	山口 眞一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
17代	消防司令	山口 勇一	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
18代	〃	工藤 義昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
19代	〃	石田 英造	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		工藤 信一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成田 勝俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	署長兼任
3代		桜庭 敏男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内山 富雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中村 忠次郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消防司令長	阿保 小東	S60. 4. 1	H元. 8. 31	〃
7代	〃	竹内 秀次	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	〃
8代	〃	佐藤 廣美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
9代	〃	中村 徹	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
10代	消防司令	田中 諭	H21. 4. 1	H22. 6. 30	署長兼任
11代	〃	阿保 久	H22. 7. 1	H24. 3. 31	
12代	〃	三橋 一徳	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
13代	〃	村上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	署長兼任

弘前消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	小向 清之助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防監補	桑田 善太郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消防監	上田 勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑田 貞一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消防司令長	中村 忠治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福井 正男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工藤 富蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白取 嘉四雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工藤 富蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白取 嘉四雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建部 清五郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工藤 嘉久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴木 督朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐藤 正蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎藤 昭雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消防監	笹田 将良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎藤 伸夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工藤 治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消防司令長	長谷川 芳範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消防監	成田 裕太郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐藤 健治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久保 豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福士 文敏	H24. 4. 1	H25. 6. 30	
25代	〃	工藤 弥司広	H25. 7. 1	在職中	方面本部長兼任

東消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	白取 嘉四雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2代	〃	建部 清五郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3代	〃	土岐 春雄	S55. 10. 1	S58. 3. 31	
4代	〃	工藤 嘉久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5代	〃	鈴木 督朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6代	〃	赤石 光雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7代	〃	小山 亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8代	〃	山田 俊昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9代	〃	斎藤 昭雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10代	〃	佐藤 正蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11代	〃	小山内 国晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12代	〃	山本 正弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	猪股 進三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14代	〃	斎藤 伸夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15代	〃	工藤 昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(H18. 4. 1 消防監)
16代	〃	成田 裕太郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17代	〃	佐藤 健治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18代	〃	成田 康晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	消防監	福士 文敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20代	消防司令長	三上 吾郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21代	消防監	工藤 弥司広	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
22代	〃	阿保 弘毅	H25. 7. 1	H26. 3. 31	
23代	〃	一町 田 誠	H26. 4. 1	在職中	

黒石消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	消防長兼任
2代	〃	工藤薫三	S33. 4. 3	S38. 12. 31	
3代		角田壮一	S39. 1. 1	S39. 3. 19	助役兼任
4代	消防司令	田村源五郎	S39. 3. 20	S42. 9. 30	
5代		角田壮一	S42. 10. 1	S43. 3. 31	助役兼任
6代	消防司令長	篠屋正三	S43. 4. 1	S44. 11. 30	
7代	〃	盛重徳	S44. 12. 1	S49. 3. 31	
8代	消防監	角田壮一	S49. 4. 1	S54. 7. 31	消防長兼任
9代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S55. 3. 31	〃
10代	消防司令長	岩谷克己	S55. 4. 1	S62. 3. 31	
11代	〃	高樋浅光	S62. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	工藤茂春	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
13代	〃	佐藤信男	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
14代	〃	坂本吉雄	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
15代	〃	富谷勝徳	H 8. 4. 1	H11. 3. 31	次長兼任
16代	〃	高田正志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
17代	〃	中村寿	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
18代	〃	福士良衛	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
19代	〃	豊巻正夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
20代	〃	佐藤昭秀	H18. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	〃	今清治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	山本茂夫	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	相馬義春	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
24代	〃	村山潤一	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
25代	消防監	内山進一郎	H26. 4. 1	在職中	方面本部長兼任

平川消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	中畑忠三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	次長兼任
2代	〃	古川清孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工藤専次郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消防司令	船水永一郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消防司令長	水木二郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿部貞吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大川隆三	S57. 4. 1	S59. 12. 31	〃
8代	〃	三浦孝利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長内精四郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	相馬伊佐男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工藤文夫	H 3. 4. 1	H 5. 3. 31	次長兼任
12代	〃	工藤栄造	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
13代	〃	一戸武二	H 8. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	福士順蔵	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	稲葉良三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
16代	〃	齋藤満郎	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
17代	〃	山口眞一	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
18代	〃	山口勇一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
19代	消防司令	工藤義昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
20代	〃	一戸武彦	H23. 4. 1	H26. 3. 31	(H25. 7. 1 消防司令長)
21代	消防監	阿保弘毅	H26. 4. 1	在職中	方面本部長兼任

板柳消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		工藤 信一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成田 勝俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	次長兼任
3代		桜庭 敏男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内山 富雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中村 忠次郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消防司令長	阿保 小東	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	〃
7代	〃	松山 秀雄	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	消防長心得兼任
8代	〃	会津 武志	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
9代	〃	竹内 秀次	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	次長兼任
10代	〃	佐藤 廣美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
11代	〃	会津 静男	H16. 4. 1	H21. 3. 31	〃
12代	〃	田中 諭	H21. 4. 1	H22. 3. 31	次長兼任
13代	〃	三橋 一徳	H22. 4. 1	H23. 3. 31	〃
14代	〃	諏訪 孝栄	H23. 4. 1	H25. 3. 31	〃
15代	〃	村上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	〃
16代	〃	阿保 久	H25. 7. 1	在職中	方面本部長兼任 (H26. 4. 1 消防監)

旧黒石地区消防事務組合の沿革

(旧黒石地区消防事務組合平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 27 年 4 月	黒石町消防本部・署開設、職員 7 名
昭和 29 年 7 月	町村合併により黒石市消防本部・署となる。
昭和 37 年 8 月	温湯分署開設、職員 7 名
昭和 44 年 7 月	黒石市消防庁舎新築（鉄筋コンクリート造 2 階建）
昭和 46 年 4 月	黒石市と田舎館村により黒石地区消防事務組合発足 消防本部 1、消防署 1、分署 1、職員 38 名（条例定数 57 名）
10 月	田舎館分署開設
昭和 49 年 4 月	消防職員定数改正により職員 67 名となる。
昭和 52 年 4 月	消防職員定数改正により職員 77 名となる。
昭和 55 年 4 月	田舎館分署を田舎館消防署に昇格、1 本部、2 消防署、1 分署となる。 消防職員定数改正により職員 90 名となる。
昭和 55 年 12 月	温湯分署移転新築工事竣工、温湯分署を山形分署に名称変更 （鉄骨造平屋建 291.0 m ² ）
昭和 57 年 1 月	田舎館消防署車庫増築（鉄骨造平屋建 25.92 m ² ）
昭和 58 年 7 月	消防本部課制を施行する。
平成 6 年 10 月	消防職員定数改正により職員 95 名となる。
平成 7 年 10 月	黒石地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建 2,958.83 m ² ）
11 月	田舎館消防署竣工（鉄骨造平屋建 417.81 m ² ）
平成 9 年 4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
平成 12 年 1 月	田舎館消防署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
4 月	消防本部に通信指令課を置く。
7 月	山形分署に広報車配備
12 月	山形分署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
平成 14 年 1 月	黒石消防署に化学消防ポンプ自動車（化－Ⅱ型）配備
平成 16 年 3 月	田舎館消防署に高規格救急車配備
4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
7 月	田舎館消防署に広報車配備 黒石消防本部に査察車配備
平成 19 年 1 月	山形分署に救急車（2 B 型）配備
4 月	消防職員定数改正により職員 100 名となる。
平成 24 年 3 月	黒石消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B 型）配備 （C A F S : 圧縮空気泡装置搭載）
10 月	消防本部に連絡車配備
12 月	黒石消防署に救助工作車（Ⅱ型）配備

旧平川市消防本部の沿革

(旧平川市消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 44 年 4 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防本部及び平賀消防署開設 職員 36 名（条例定数 38 名）
10 月	尾上分署開設
昭和 45 年 4 月	消防職員定数改正により職員 41 名となる。
昭和 47 年 4 月	消防職員定数改正により職員 44 名となる。
平成 2 年 2 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建） 消防本部課制を施行する。 平賀消防署と尾上分署を廃止、名称を平賀尾上消防署とする。
平成 4 年 4 月	消防職員定数改正により職員 46 名となる。
平成 5 年 4 月	消防職員定数改正により職員 48 名となる。
平成 6 年 4 月	消防職員定数改正により職員 50 名となる。
平成 7 年 2 月	水槽付消防ポンプ自動車を配備
4 月	消防職員定数改正により職員 54 名となる。
12 月	救助工作車を配備
平成 8 年 4 月	消防職員定数改正により職員 58 名となる。 勤務制度を 2 部制から 3 部制とする。 高規格救急車を配備
平成 9 年 4 月	消防職員定数改正により職員 62 名となる。 消防本部 2 課（総務課、予防課）から 3 課（総務課、予防課、警防課）とする。
10 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防署庁舎増築
平成 10 年 3 月	救急車（2 B 型）配備（J A 共済より寄贈）
4 月	消防職員定数改正により職員 65 名となる。
7 月	「平賀・尾上地区消防等事務組合」に名称を改める。
平成 11 年 4 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。 消防署通信係を消防本部通信指令室とする。
平成 13 年 4 月	消防本部通信指令室を消防署通信指令室とする。 消防職員定数改正により職員 95 名となる。
9 月	化学消防ポンプ自動車を配備
平成 17 年 6 月	指揮車を配備
平成 18 年 1 月	平川市消防本部・平川市消防署発足 広報 2 号車を配備
平成 19 年 1 月	消防ポンプ自動車を配備
平成 20 年 12 月	高規格救急車を配備（日本損害保険協会より寄贈）
平成 22 年 10 月	広報 1 号車を配備

旧板柳町消防本部の沿革

(旧板柳町消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 42 年 4 月	板柳町消防本部及び板柳町消防署開設 職員 16 名
昭和 50 年 12 月	板柳町消防庁舎竣工（鉄骨造 2 階建） 職員 30 名
昭和 52 年 4 月	板柳少年消防クラブ結成
昭和 54 年 11 月	板柳町少年婦人防火委員会発足（後に板柳町幼少年婦人防火委員会に変更） 板柳婦人防火クラブ結成
昭和 60 年 1 月	幼年消防クラブ結成
平成元年 5 月	資機材搬送車配備
平成 2 年 5 月	司令車配備
平成 4 年 8 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）配備（損害保険協会より寄贈）
平成 9 年 12 月	救急車（2 B 型）配備
平成 15 年 2 月	高規格救急車配備
平成 21 年 9 月	消防ポンプ自動車配備（CD-I 型、CAFS：圧縮空気泡装置搭載） 消防職員定数 38 名

消 防 年 報

～平成25年版～

編 集：弘前地区消防事務組合消防本部 警防課

所在地：〒036-8203 青森県弘前市大字本町2番地1

TEL：0172-32-5101

FAX：0172-33-9117